

四万十町観光動態調査報告書

令和5年9月

株式会社JTB 高知支店

目次

I	調査の概要	1
1.	調査設計	1
2.	調査数の概要	1
3.	調査結果の見方	2
II	調査結果	3
1.	居住地	3
2.	性別・年齢	6
3.	同行者（旅行形態）	7
4.	旅行の企画・手配	8
5.	旅行の日程	9
6.	四万十町への訪問回数	11
7.	利用交通機関	12
8.	旅行先としての四万十町	13
9.	理由・同時に検討した目的地	14
10.	来町の目的	16
11.	滞在予定	16
12.	参考にした情報源	17
13.	周遊先	18
14.	町内平均消費額	19
15.	総合満足度	20
16.	期待と実際のギャップ	20
17.	再訪の意向	21
III	クロス集計	22
1.	参考にした情報源	22
2.	四万十町が旅行の目的地の旅行者層	24
3.	観光消費額	27
4.	四万十町での主な目的	30
5.	四万十町への訪問回数	32
IV	ご意見・ご感想	35
V	所感	43

I 調査の概要

1. 調査設計

- (1) 調査対象：四万十町内の調査地点への立ち寄り客
- (2) 調査方法：調査員による対面式アンケート、及び
宿泊施設の利用客への記入依頼式アンケート
- (3) 調査期間：第一回 令和5年4月22日～5月20日の6日間
- (4) 調査機関：株式会社クリケット「季刊高知」編集部

2. 調査数の概要

- (1) 標本数：対面式アンケート 929票
記入依頼式アンケート 85票
- (2) 調査日程：以下の通り

実施日	実施場所	人数	調査数
4/22	道の駅めぐり窪川・岩本寺・JR窪川駅・カフェ半平	3	154
〃	道の駅四万十とおわ・ふるさと交流センター	2	87
4/23	道の駅めぐり窪川・岩本寺・JR窪川駅・カフェ半平	3	169
4/30	道の駅四万十とおわ・ふるさと交流センター	2	88
5/1	道の駅めぐり窪川・岩本寺・カフェ半平	2	89
〃	道の駅四万十とおわ・ふるさと交流センター	2	83
5/2	道の駅めぐり窪川・岩本寺	2	111
5/20	道の駅めぐり窪川・岩本寺・JR窪川駅・カフェ半平	3	148
対面式アンケート 計6日		19	929

実施場所	調査数
美馬旅館・美馬旅館はなれ 木のホテル	18
ホテル松葉川温泉	23
ファミリーロッジ旅籠屋・四万十店	22
四万十オートキャンプ場ウエル花夢	22
記入依頼式アンケート 4施設	85

3. 調査結果の見方

3. 調査結果の見方

本報告書では、調査項目ごとに集計し、図表と解説を付した。以下、注意事項を示す。

- (1) 図表に記載してある数値は、特段の注意事項がない限りは、図表番号に記載してある単位と対応する。
- (2) 図表の構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、択一設問の合計が100%にならない場合がある。なお、構成比は当該設問の有効回答者数を母数として算出している。
- (3) 質問文の末尾に（MA）記載されている設問は、複数回答を許容している。
- (4) 自由記述による回答を求めた設問（FA）については、類似性のあるものは多少の表記ゆれを許容し集約している。
- (5) クロス集計（P22～）では、n値が10未満の項目については参考値として扱い、原則として解説の対象に取り上げていない。
- (6) 本調査結果と比較するため、以下の調査資料を用いた。

●令和4年度「四万十町観光動態調査」

調査機関：株式会社クリケット「季刊高知」編集部

調査期間：令和4年8月11日～9月10日

標本数：対面式923票、記入依頼式89票

II 調査結果

1. 居住地

あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名、高知県内にお住まいの場合は市町村名を教えてください。

表 1-1 地域ブロック別居住地(件・%)

	2023年調査		2022年調査	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
北海道・東北	24	2.4	5	0.5
関東	108	10.7	106	10.5
新潟・北陸	6	0.6	0	0.0
甲信・東海	41	4.0	21	2.1
近畿	150	14.8	183	18.1
中国	72	7.1	62	6.1
四国	225	22.2	225	22.2
高知県	336	33.1	381	37.6
九州・沖縄	52	5.1	29	2.9
海外	0	0.0	0	0.0
	※有効回答率 100.0%		100.0%	

居住地を尋ねたところ、地域ブロック別では「高知県」が 33.1%で最も多く、次いで「四国」が 22.2%、「近畿」が 14.8%、「関東」が 10.7%と続いた。

前回調査と比べ「九州・沖縄」が 2.2 ポイント、「北海道・東北」と「甲信・東海」がともに 1.9 ポイント、「中国」が 1.0 ポイントなどと増加した一方で、「高知県」が 4.5 ポイント、「近畿」が 3.3 ポイントの減少となっている。

表 1-2 都道府県別居住地(件・%)

	2023年調査		2022年調査	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
北海道	15	1.5	1	0.1
青森県	1	0.1	0	0.0
岩手県	1	0.1	0	0.0
宮城県	0	0.0	3	0.3
秋田県	2	0.2	0	0.0
山形県	1	0.1	0	0.0
福島県	4	0.4	1	0.1
茨城県	7	0.7	1	0.1
栃木県	0	0.0	0	0.0
群馬県	2	0.2	4	0.4
埼玉県	11	1.1	9	0.9
千葉県	13	1.3	11	1.1
東京都	54	5.3	52	5.1
神奈川県	21	2.1	29	2.9
新潟県	0	0.0	0	0.0
富山県	2	0.2	0	0.0
石川県	2	0.2	0	0.0
福井県	2	0.2	0	0.0
山梨県	1	0.1	0	0.0
長野県	4	0.4	0	0.0
岐阜県	4	0.4	4	0.4
静岡県	6	0.6	4	0.4
愛知県	26	2.6	13	1.3

	2023年調査		2022年調査	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
三重県	3	0.3	7	0.7
滋賀県	7	0.7	6	0.6
京都府	12	1.2	14	1.4
大阪府	74	7.3	97	9.6
兵庫県	48	4.7	44	4.3
奈良県	3	0.3	8	0.8
和歌山県	3	0.3	7	0.7
鳥取県	3	0.3	1	0.1
島根県	3	0.3	2	0.2
岡山県	27	2.7	31	3.1
広島県	31	3.1	26	2.6
山口県	8	0.8	2	0.2
徳島県	23	2.3	24	2.4
香川県	65	6.4	65	6.4
愛媛県	137	13.5	136	13.4
高知県	336	33.1	381	37.6
福岡県	27	2.7	19	1.9
佐賀県	2	0.2	1	0.1
長崎県	4	0.4	1	0.1
熊本県	5	0.5	4	0.4
大分県	7	0.7	3	0.3
宮崎県	1	0.1	1	0.1
鹿児島県	4	0.4	0	0.0
沖縄県	2	0.2	0	0.0

※有効回答率 100.0%

100.0%

都道府県別では「高知県」が 33.1%で最も多く、次いで「愛媛県」が 13.5%、「大阪府」が 7.3%、「香川県」が 6.4%と続いた。

前回調査と比べ「北海道」が 1.4 ポイント、「愛知県」が 1.3 ポイント、「福岡県」が 0.8 ポイントなどと増加した一方で、「高知県」が 4.5 ポイント、「大阪府」が 2.3 ポイント、「神奈川県」が 0.8 ポイントなどと減少している。

表 1-3 県内市町村別居住地(件・%)

	2023年調査		2022年調査	
	件数	構成比	件数	構成比
	(件)	(%)	(件)	(%)
高知市	169	50.3	219	57.5
室戸市	1	0.3	0	0.0
安芸市	6	1.8	3	0.8
南国市	18	5.4	29	7.6
土佐市	11	3.3	11	2.9
須崎市	15	4.5	12	3.1
宿毛市	9	2.7	15	3.9
土佐清水市	8	2.4	4	1.0
四万十市	34	10.1	29	7.6
香南市	12	3.6	10	2.6
香美市	7	2.1	9	2.4
東洋町	0	0.0	0	0.0
奈半利町	0	0.0	1	0.3
田野町	0	0.0	0	0.0
安田町	0	0.0	0	0.0
北川村	1	0.3	0	0.0
馬路村	0	0.0	1	0.3
芸西村	0	0.0	0	0.0

	2023年調査		2022年調査	
	件数	構成比	件数	構成比
	(件)	(%)	(件)	(%)
本山町	0	0.0	2	0.5
大豊町	1	0.3	1	0.3
土佐町	0	0.0	1	0.3
大川村	0	0.0	0	0.0
いの町	15	4.5	14	3.7
仁淀川町	2	0.6	1	0.3
中土佐町	4	1.2	6	1.6
佐川町	8	2.4	5	1.3
越知町	1	0.3	0	0.0
梶原町	0	0.0	1	0.3
日高村	3	0.9	2	0.5
津野町	3	0.9	0	0.0
四万十町	0	0.0	0	0.0
大月町	3	0.9	0	0.0
三原村	1	0.3	0	0.0
黒潮町	4	1.2	5	1.3

※有効回答率 100.0% 100.0%

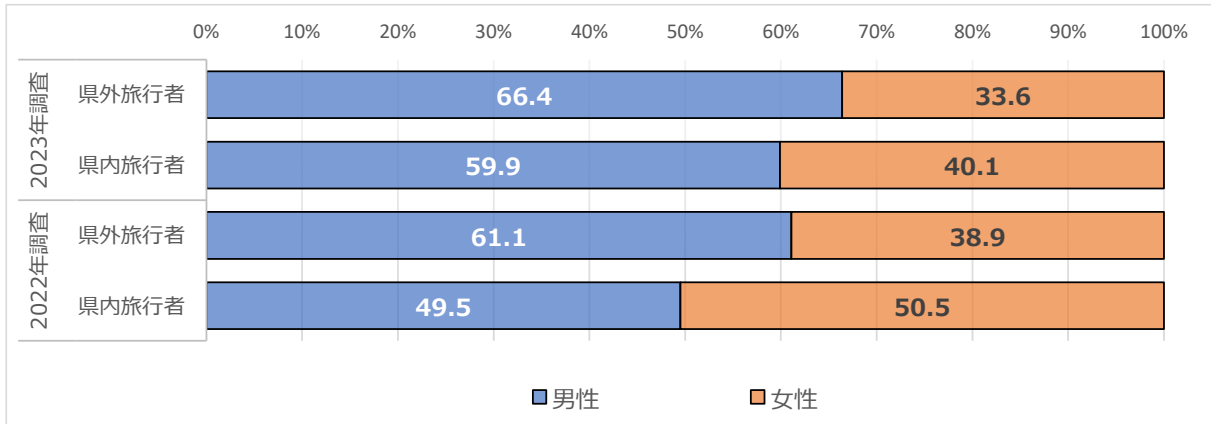
高知県内の市町村別では「高知市」が 50.3%で最も多く、次いで「四万十市」が 10.1%、「南国市」が 5.4%、「須崎市」と「いの町」がともに 4.5%と続いた。

前回調査と比べ「四万十市」が 2.5 ポイント、「須崎市」と「土佐清水市」がともに 1.4 ポイントなどと増加した一方で、「高知市」が 7.2 ポイント、「南国市」が 2.2 ポイント、「宿毛市」が 1.2 ポイントなどと減少している。

2. 性別・年齢

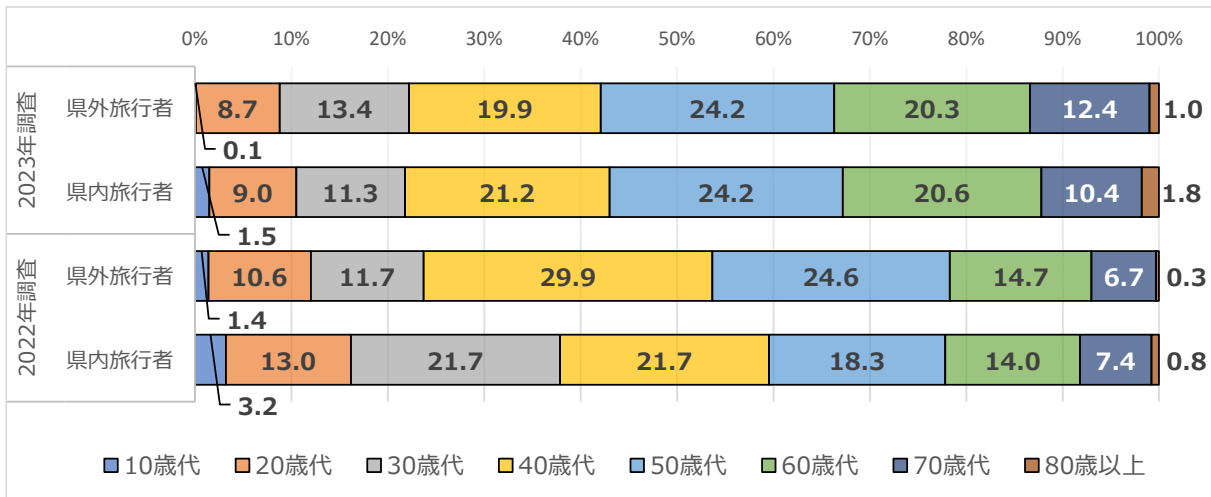
あなたの性別、年齢を教えてください。

図 2-1 性別(%)



性別を尋ねたところ、県内外いずれの旅行者でも、「男性」の割合がやや多くなっている。前回調査と比べ、県外旅行者では「男性」が5.3ポイント増加、県内旅行者でも「男性」が10.4ポイント増加となっている。

図 2-2 年代(%)



年代を尋ねたところ、県外旅行者では「50歳代」・「60歳代」・「40歳代」の順で多くなっている。前回調査と比べ「70歳代」が5.7ポイントの増加、「40歳代」が10.0ポイントの減少などとなっている。

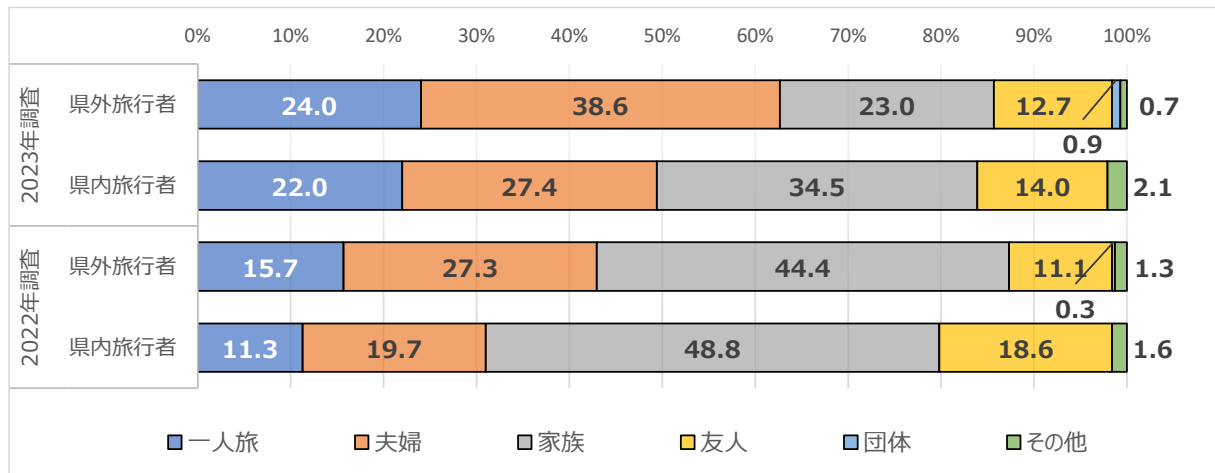
県内旅行者では「50歳代」・「40歳代」・「60歳代」の順で多くなっている。前回調査と比べ「60歳代」が6.6ポイントの増加、「30歳代」が10.4ポイントの減少などとなっている。

県内外いずれの旅行者も60歳代以上の高い年代層において増加している。

3. 同行者（旅行形態）

今回はどなたと一緒に旅行ですか。

図 3-1 同行者(旅行形態)(%)



同行者を尋ねたところ、県外旅行者では「夫婦」が38.6%で最も多く、次いで「一人旅」が24.0%、「家族」が23.0%と続いた。前回調査と比べ「夫婦」が11.3ポイントの増加、「家族」が21.4ポイントの減少などとなっている。

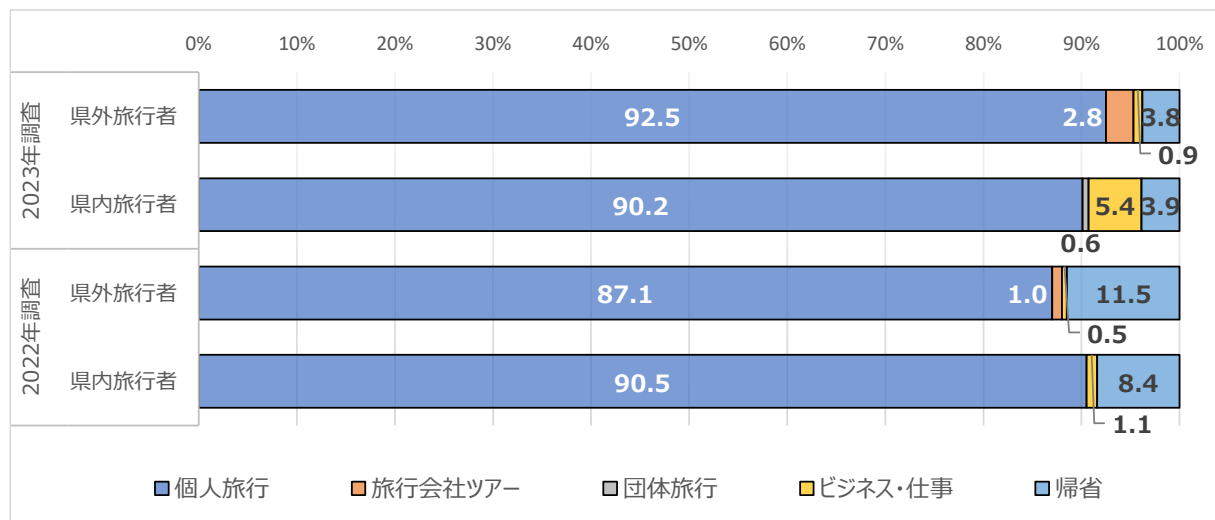
県内旅行者では「家族」が34.5%で最も多く、次いで「夫婦」が27.4%、「一人旅」が22.0%と続いた。前回調査と比べ「一人旅」が10.7ポイントの増加、「家族」が14.3ポイントの減少などとなっている。

県内外いずれの旅行者も「一人旅」と「夫婦」の増加、「家族」の減少が目立っている。

4. 旅行の企画・手配

今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

図 4-1 企画・手配(%)



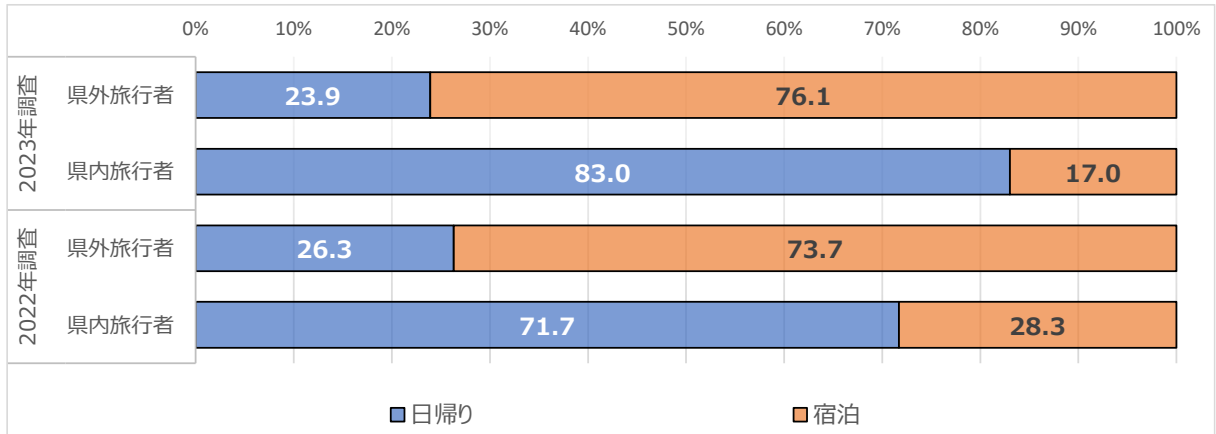
旅行の企画・手配を尋ねたところ、県外旅行者では「個人旅行」が92.5%で最も多く、次いで「帰省」が3.8%、「旅行会社ツアー」が2.8%と続いた。前回調査と比べ「個人旅行」が5.4ポイントの増加、「帰省」が7.7ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「個人旅行」が90.2%で最も多く、次いで「ビジネス・仕事」が5.4%、「帰省」が3.9%と続いた。前回調査と比べ「ビジネス・仕事」が4.3ポイントの増加、「帰省」が4.5ポイントの減少などとなっている。

5. 旅行の日程

今回のご旅行は日帰りですか、宿泊ですか。宿泊であれば何泊、そのうち高知県内では何泊されますか。

図 5-1 日帰り・宿泊(%)

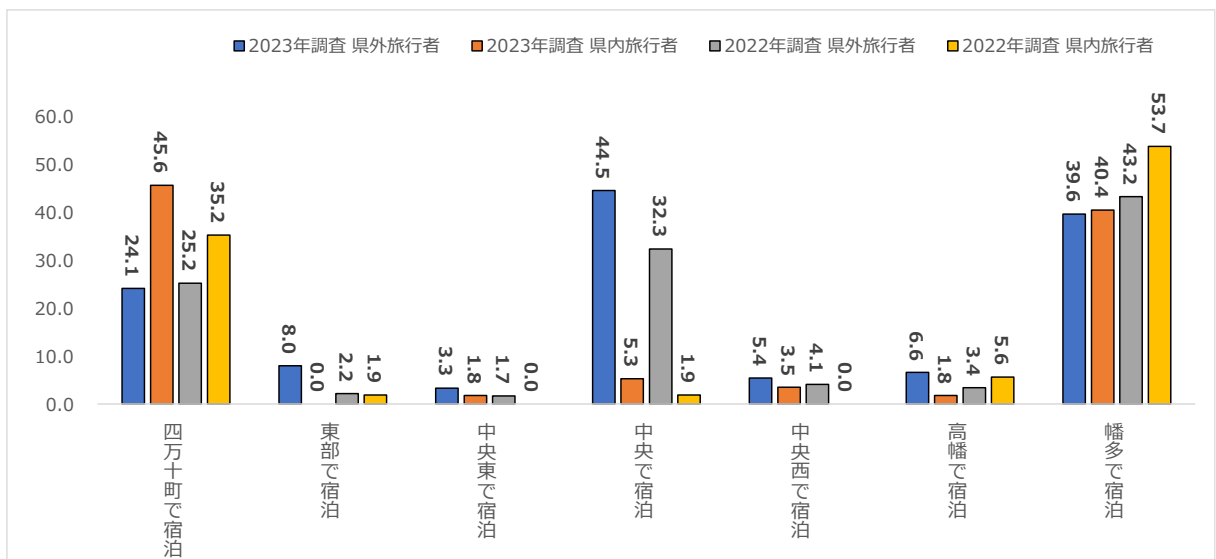


旅行が日帰りか宿泊か尋ねたところ、県外旅行者では「宿泊」が 76.1%、「日帰り」が 23.9% となった。前回調査と比べ「宿泊」が 2.4 ポイントの増加となっている。

県内旅行者では「日帰り」が 83.0%、「宿泊」が 17.0%となった。前回調査と比べ「日帰り」が 11.3 ポイントの増加となっている。

高知県内で宿泊する場合は、どのエリアで何泊されますか。

図 5-2 宿泊地域(%)



宿泊地域についてみると、県外旅行者では「中央（高知市）」が 44.5%で最も多く、次いで「幡多（黒潮町～大月町）」が 39.6%、「四万十町」が 24.1%と続いた。前回調査と比べ「中央（高知市）」が 12.2 ポイントの増加、「幡多（黒潮町～大月町）」が 3.6 ポイントの減少などとなっている。

る。

県内旅行者では「四万十町」が45.6%で最も多く、次いで「幡多（黒潮町～大月町）」が40.4%、「中央（高知市）」が5.3%と続いた。前回調査と比べ「四万十町」が10.4ポイントの増加、「幡多（黒潮町～大月町）」が13.3ポイントの減少などとなっている。

表 5-1 地域別平均宿泊数(泊)

	2023年調査		2022年調査	
	県外旅行者	県内旅行者	県外旅行者	県内旅行者
全泊数	3.93	1.23	2.98	1.25
県内泊数	1.89	1.18	1.81	1.19
四万十町で宿泊	0.39	0.54	0.40	0.42
東部で宿泊	0.09	-	0.02	0.02
中央東で宿泊	0.04	0.02	0.03	-
中央で宿泊	0.59	0.05	0.51	0.04
中央西で宿泊	0.10	0.05	0.08	-
高幡で宿泊	0.10	0.02	0.04	0.08
幡多で宿泊	0.59	0.47	0.73	0.63

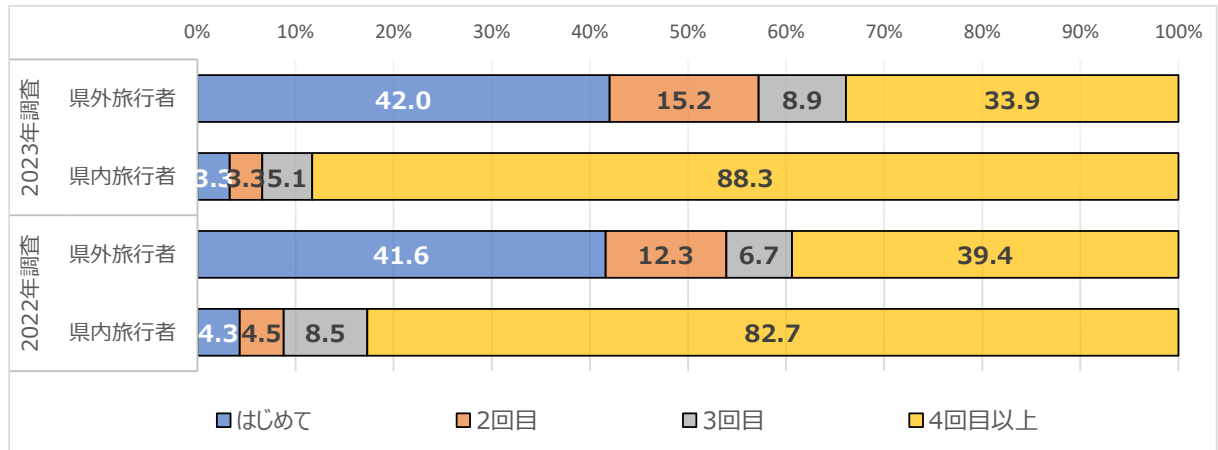
平均宿泊数をみると、県外旅行者は全日程3.93泊のうち県内で1.89泊している。県内地域の内訳は、「中央（高知市）」と「幡多（黒潮町～大月町）」がともに0.59泊、「四万十町」で0.39泊などとなっている。前回調査と比べ「中央（高知市）」が0.08泊の増加、「幡多（黒潮町～大月町）」が0.14泊の減少などとなっている。

県内旅行者は全日程1.23泊のうち県内で1.18泊している。県内地域の内訳は、「四万十町」で0.54泊、「幡多（黒潮町～大月町）」で0.47泊、「中央（高知市）」と「中央西（いの町～仁淀川町）」がともに0.05泊などとなっている。前回調査と比べ「四万十町」が0.12泊の増加、「幡多（黒潮町～大月町）」が0.16泊の減少などとなっている。

6. 四万十町への訪問回数

四万十町の訪問が何回目ですか。2回目以上の場合、直前の訪問はいつ頃（季節や何月か等）でしたか。

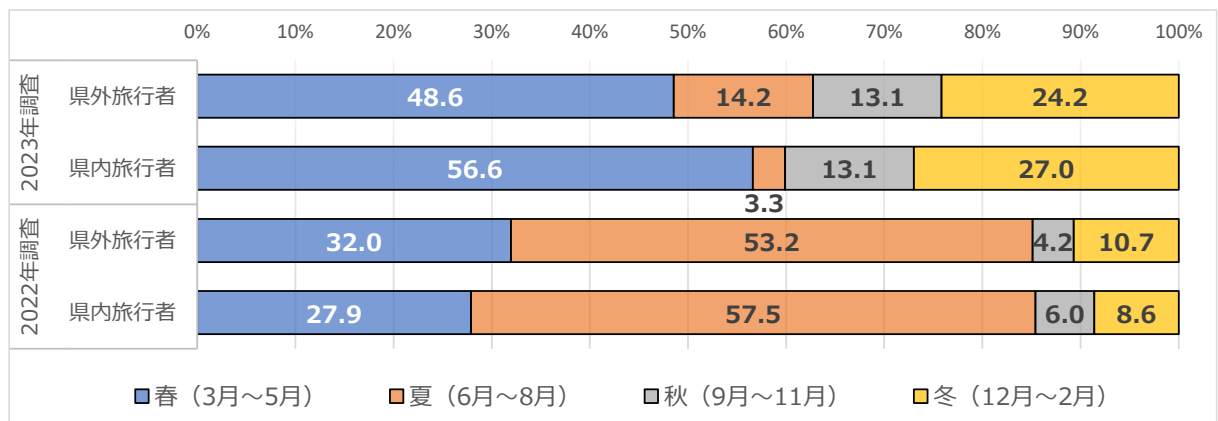
図 6-1 訪問回数(%)



四万十町への訪問回数を尋ねたところ、県外旅行者では「はじめて」が42.0%で最も多く、次いで「4回目以上」が33.9%、「2回目」が15.2%と続いた。前回調査と比べ「2回目」が2.9ポイントの増加、「4回目以上」が5.5ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「4回目以上」が88.3%で最も多く、次いで「3回目」が5.1%、「はじめて」と「2回目」が3.3%と続いた。前回調査と比べ「4回目以上」が5.6ポイントの増加、「3回目」が3.4ポイントの減少などとなっている。

図 6-2 訪問時期(%)



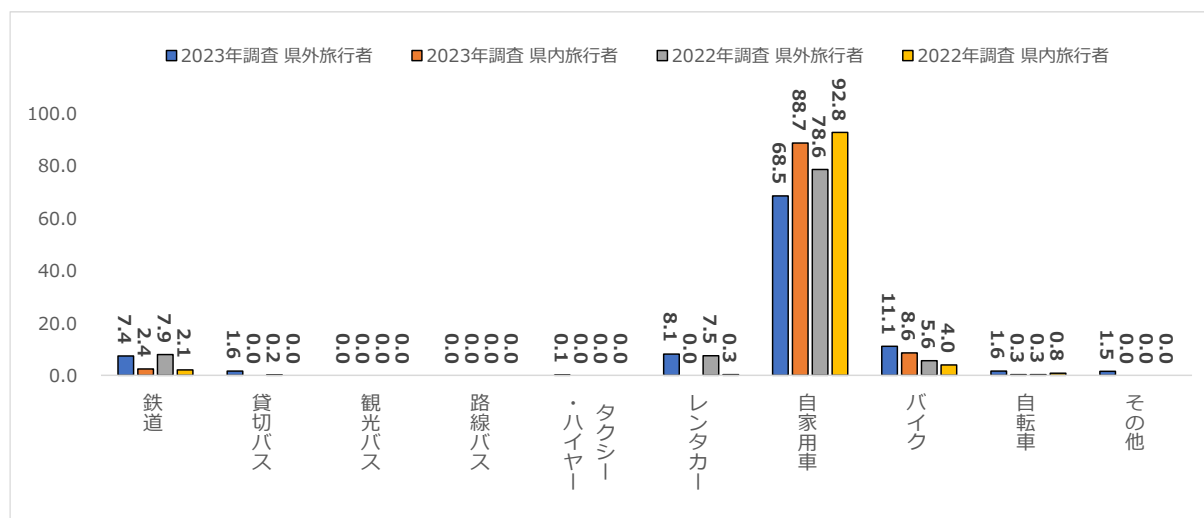
前回の訪問時期をみると、県外旅行者では「春(3月~5月)」が48.6%で最も多く、次いで「冬(12月~2月)」が24.2%、「夏(6月~8月)」が14.2%と続いた。前回調査と比べ「春(3月~5月)」が16.6ポイントの増加、「夏(6月~8月)」が39.0ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「春(3月~5月)」が56.6%で最も多く、次いで「冬(12月~2月)」が27.0%、「秋(9月~11月)」が13.1%と続いた。前回調査と比べ「春(3月~5月)」が28.7ポイントの増加、「夏(6月~8月)」が54.2ポイントの減少などとなっている。

7. 利用交通機関

四万十町までの移動には、主にどの交通機関を利用されましたか。

図 7-1 入込交通機関(%)



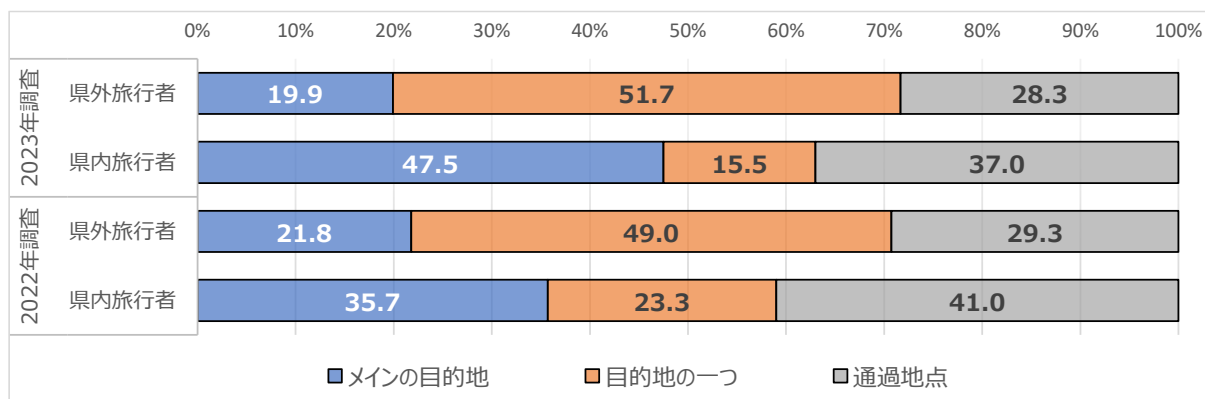
来町の際に利用した主な交通機関を尋ねたところ、県外旅行者では「自家用車」が68.5%で最も多く、次いで「レンタカー」が8.1%、「鉄道」が7.4%と続いた。前回調査と比べ「バイク」が5.5ポイントの増加、「自家用車」が10.1ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「自家用車」が88.7%で最も多く、次いで「バイク」が8.6%、「鉄道」が2.4%と続いた。前回調査と比べ「バイク」が4.6ポイントの増加、「自家用車」が4.1ポイントの減少などとなっている。

8. 旅行先としての四万十町

今回の旅行先として、四万十町は以下のどれに当てはまりますか。

図 8-1 旅行先(%)



旅行先として四万十町の位置づけを尋ねたところ、県外旅行者では「目的地の一つ」が51.7%で最も多く、次いで「通過地点」が28.3%、「メインの目的地」が19.9%と続いた。前回調査と比べ「目的地の一つ」が2.7ポイントの増加、「メインの目的地」が1.9ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「メインの目的地」が47.5%で最も多く、次いで「通過地点」が37.0%、「目的地の一つ」が15.5%と続いた。前回調査と比べ「メインの目的地」が11.8ポイントの増加、「目的地の一つ」が7.8ポイントの減少などとなっている。

9. 理由・同時に検討した目的地

旅行先として四万十町を選んだ理由をお聞かせください。(F A)

表 9-1 理由一覧(件)

具体的な記述内容（集約したもの）	件数
遍路をしている	127
四万十川・沈下橋の見物等をするため	89
食事・軽食をするため（アイスクリーム、うなぎ、豚まんなど）	69
ドライブやツーリング	40
こいのぼりの川渡し	36
キャンプ・グランピング	29
観光列車への乗車、鉄道を使った旅行をするため	24
岩本寺を目当てに（参拝、アート見物）	22
買い物（お土産、芋けんぴ、豚まんなど）	21
帰省、友人や家族を訪ねて	26
ジップラインをするため	14
道の駅めぐり	13
温泉	10
泊まりたい施設があったから（キャンプ場・旅館など）	9
サイクリング	8
海洋堂ホビー館四万十へ行くため	8
自然が豊かでゆっくりできる・癒される等	8
便利な立地のため（複数の目的地の中間にある等）	5
その他、5件未満の少数意見	36

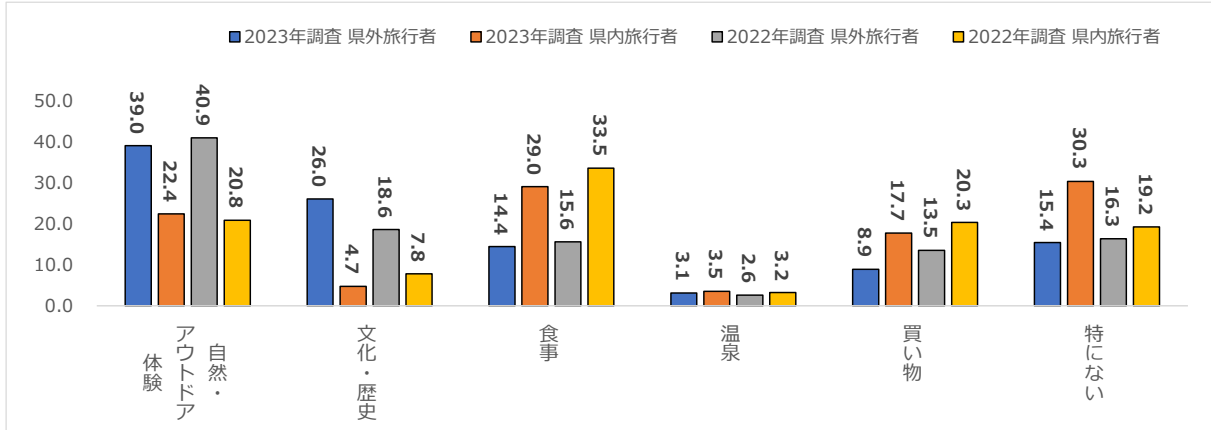
また、今回の旅行を計画する際に、あわせて検討したものの選ばなかった旅行先があればお聞かせください。(F A)

- 室戸岬 (居住地：東京都 調査地点：四万十とおわ 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- 仁淀川 (居住地：大阪府 調査地点：四万十とおわ 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- Tシャツアート展 (居住地：愛媛県 調査地点：四万十とおわ 旅行の目的：自然・アウトドア体験、文化・歴史、買い物)
- 他のキャンプ場 (居住地：大阪府 調査地点：ウエル花夢 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- ゆとりすとパークおおとよ (居住地：高知県高知市 調査地点：ウエル花夢 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- 須崎市 (居住地：長崎県 調査地点：旅籠屋 旅行の目的：無回答)
- 足摺岬 (居住地：岡山県 調査地点：旅籠屋 旅行の目的：文化・歴史)
- 足摺岬 (居住地：鳥取県 調査地点：旅籠屋 旅行の目的：自然・アウトドア体験、文化・歴史)
- 高知市内 (居住地：愛媛県 調査地点：松葉川温泉 旅行の目的：温泉)
- 室戸岬 (居住地：福井県 調査地点：美馬旅館 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- 愛媛県 (居住地：福岡県 調査地点：美馬旅館 旅行の目的：自然・アウトドア体験)
- 高知市内 (居住地：大阪府 調査地点：美馬旅館 旅行の目的：温泉)

10. 来町の目的

今回は主にどのような目的で四万十町を訪ねましたか。(MA)

図 10-1 来町目的(%)



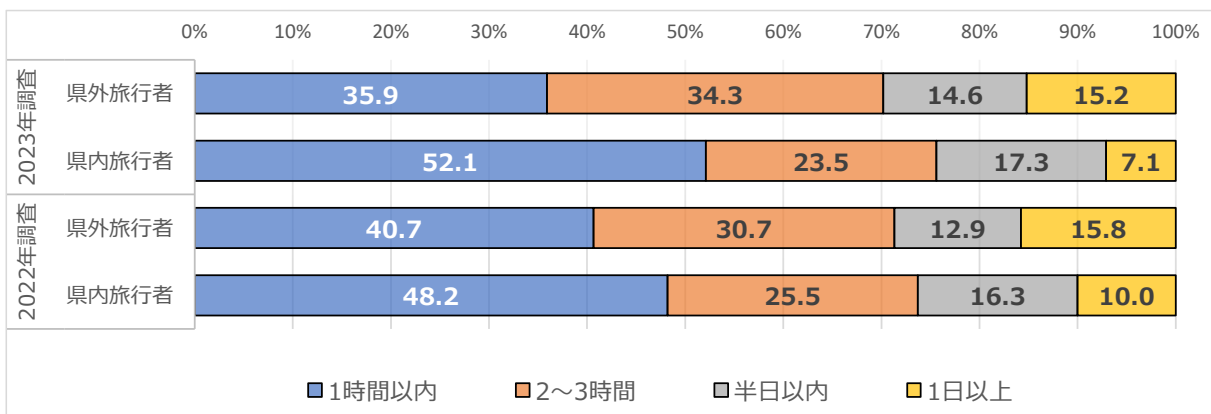
主な来町の目的を尋ねたところ、県外旅行者では「自然・アウトドア体験」が39.0%で最も多く、次いで「文化・歴史」が26.0%、「特になし」が15.4%と続いた。前回調査と比べ「文化・歴史」が7.4ポイントの増加、「買い物」が4.6ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「特になし」が30.3%で最も多く、次いで「食事」が29.0%、「自然・アウトドア体験」が22.4%と続いた。前回調査と比べ「特になし」が11.1ポイントの増加、「食事」が4.5ポイントの減少などとなっている。

11. 滞在予定

四万十町でどのくらいの滞在を予定していますか。

図 11-1 滞在予定(%)



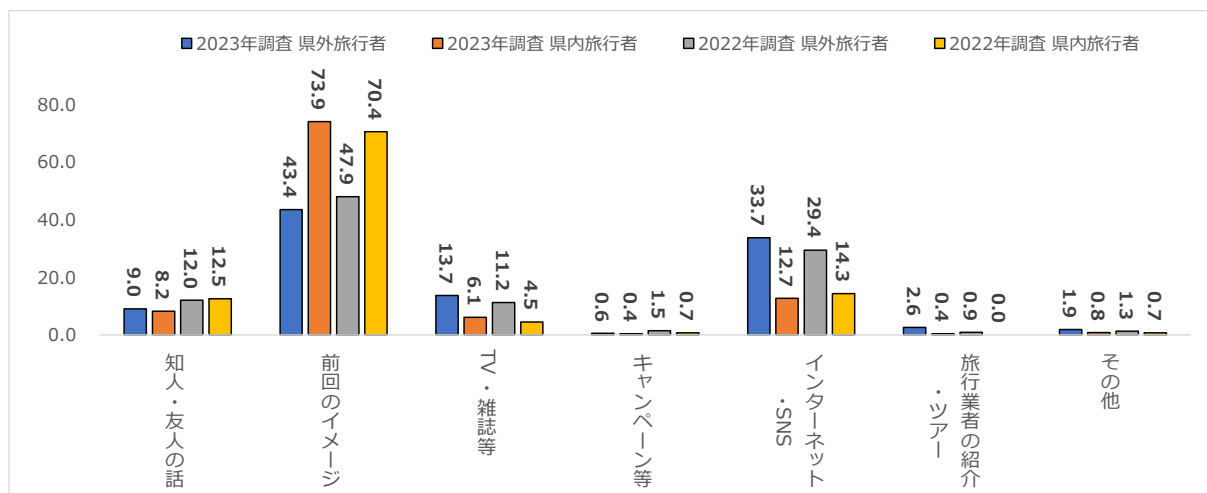
四万十町での滞在予定を尋ねたところ、県外旅行者では「1時間以内」が35.9%で最も多く、次いで「2～3時間」が34.3%、「1日以上」が15.2%と続いた。前回調査と比べ「2～3時間」が3.6ポイントの増加、「1時間以内」が4.8ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「1時間以内」が52.1%で最も多く、次いで「2～3時間」が23.5%、「半日以内」が17.3%と続いた。前回調査と比べ「1時間以内」が3.9ポイントの増加、「1日以上」が2.9ポイントの減少などとなっている。

12. 参考にした情報源

四万十町での観光で参考にした情報源があればお聞かせください。(MA)

図 12-1 情報源(%)



参考にした情報源を尋ねたところ、県外旅行者では「前回のイメージ」が43.4%で最も多く、次いで「インターネット・SNS」が33.7%、「TV・雑誌等」が13.6%と続いた。前回調査と比べ「インターネット・SNS」が4.3ポイントの増加、「前回のイメージ」が4.5ポイントの減少などとなっている。

県内旅行者では「前回のイメージ」が73.9%で最も多く、次いで「インターネット・SNS」が12.7%、「知人・友人の話」が8.2%と続いた。前回調査と比べ「前回のイメージ」が3.5ポイントの増加、「知人・友人の話」が4.3ポイントの減少などとなっている。

具体的に回答のあった情報源としては、「TV・雑誌等」では、るるぶ(15件)、まっぷる(7件)、遍路のガイド本(6件)などが、「キャンペーン等」では、道の駅スタンプラリー(2件)などが、「インターネット・SNS」では、インスタグラム(26件)、ツイッター(6件)、ユーチューブ(5件)などがあった。

13. 周遊先

今回の旅行で訪れた（訪れる予定にしている）四万十町内の観光地をお聞かせください。（MA）

表 13-1 四万十町内の周遊先<回答数が5件以上>(件・%)

	件数 (件)	構成比 (%)		件数 (件)	構成比 (%)
道の駅めぐり窪川	532	52.5	ファミリーロッジ旅籠屋四万十店	23	2.3
道の駅四万十とおわ	306	30.2	美馬旅館	20	2.0
岩本寺	223	22.0	四万十緑林公園	18	1.8
道の駅四万十大正	59	5.8	四万十川	15	1.5
JR窪川駅	49	4.8	うなきち	14	1.4
こいのぼり公園	48	4.7	沈下橋	12	1.2
ホテル松葉川温泉	39	3.8	しまんとえきめしFORM	9	0.9
ゆういんぐ四万十	38	3.7	海洋堂かっぱ館	8	0.8
水車亭	38	3.7	一斗俵沈下橋	8	0.8
カフェ半平	36	3.6	サンシャインしまんとハマヤ店	7	0.7
ウエル花夢	28	2.8	駒鳥	5	0.5
四万十川ジップライン	25	2.5	みどり市	5	0.5
ふるさと交流センター	25	2.5	満州軒	5	0.5
海洋堂ホビ-館四万十	23	2.3			

四万十町内での周遊先（調査地点も含む）を尋ねたところ、「道の駅めぐり窪川」が52.5%で最も多く、次いで「道の駅四万十とおわ」が30.2%、「岩本寺」が22.0%と続いた。

また、四万十町に来る前とこれから訪問する観光エリアについてもお聞かせください。

表 13-2 直前・直後の訪問エリア<回答数が5件以上>(件・%)

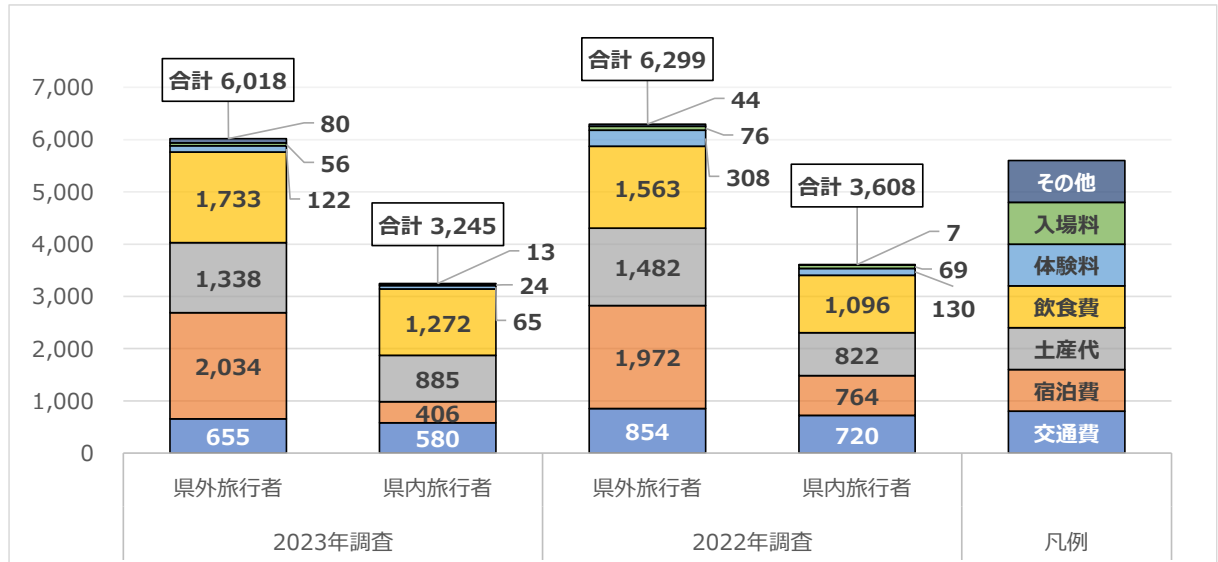
	件数 (件)	構成比 (%)		件数 (件)	構成比 (%)
高知市	236	23.3	香川県	14	1.4
土佐清水市	177	17.5	道の駅かわうその里すさき	13	1.3
四万十市	169	16.7	いの町	11	1.1
愛媛県	112	11.0	大月町	10	1.0
土佐市	99	9.8	佐川町	7	0.7
中土佐町	59	5.8	南国市	6	0.6
道の駅よって西土佐	47	4.6	梶原町	6	0.6
黒潮町	37	3.6	徳島県	6	0.6
須崎市	28	2.8	道の駅ビオスおおがた	5	0.5
四国カルスト	26	2.6	室戸市	5	0.5
宿毛市	15	1.5	道の駅なかとさ	5	0.5

四万十町を訪れる直前、直後に訪れる予定の観光エリアを尋ねたところ、「高知市」が23.3%で最も多く、次いで「土佐清水市」が17.5%、「四万十市」が16.7%と続いた。

14. 町内平均消費額

今回の旅行で四万十町内で使う（これから使う予定も含めて）1人あたりの費用を、下欄の項目別にお聞かせください。

図 14-1 町内平均消費額(円)



※ いずれもバック利用客を除く。

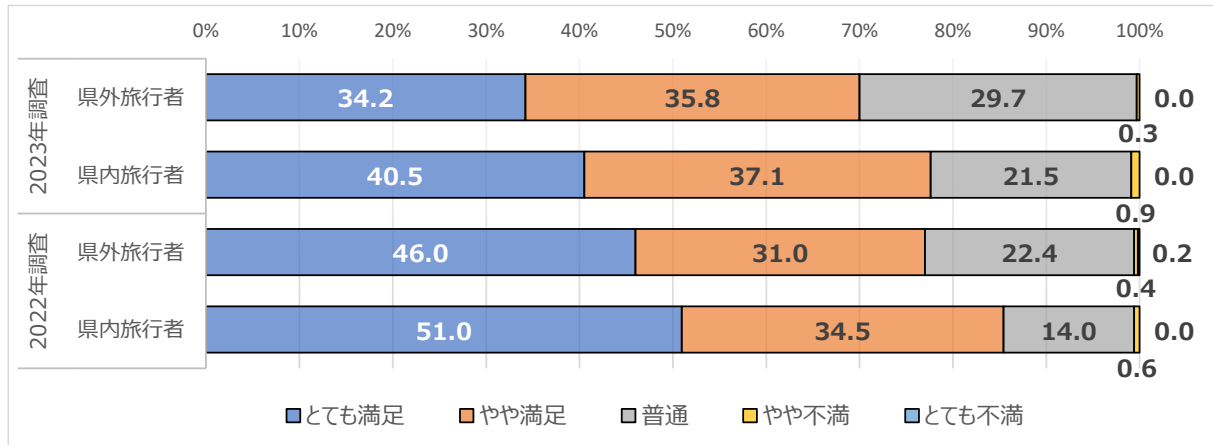
四万十町内での平均消費額を尋ねたところ、県外旅行者では総額 6,018 円となり、費目別では「宿泊費」が 2,034 円で最も多く、次いで「飲食費」が 1,733 円、「土産代」が 1,338 円などと続いた。前回調査と比べ、総額では 281 円の減少、費目別では「飲食費」が 170 円の増加、「交通費」が 199 円の減少などとなっている。

県内旅行者は総額 3,245 円となり、費目別では「飲食費」が 1,272 円で最も多く、次いで「土産代」が 885 円、「交通費」が 580 円などと続いた。前回調査と比べ、総額では 363 円の減少、費目別では「飲食費」が 176 円の増加、「宿泊費」が 358 円の減少などとなっている。

15. 総合満足度

四万十町の総合的な満足度をお聞かせください。

図 15-1 総合満足度(%)



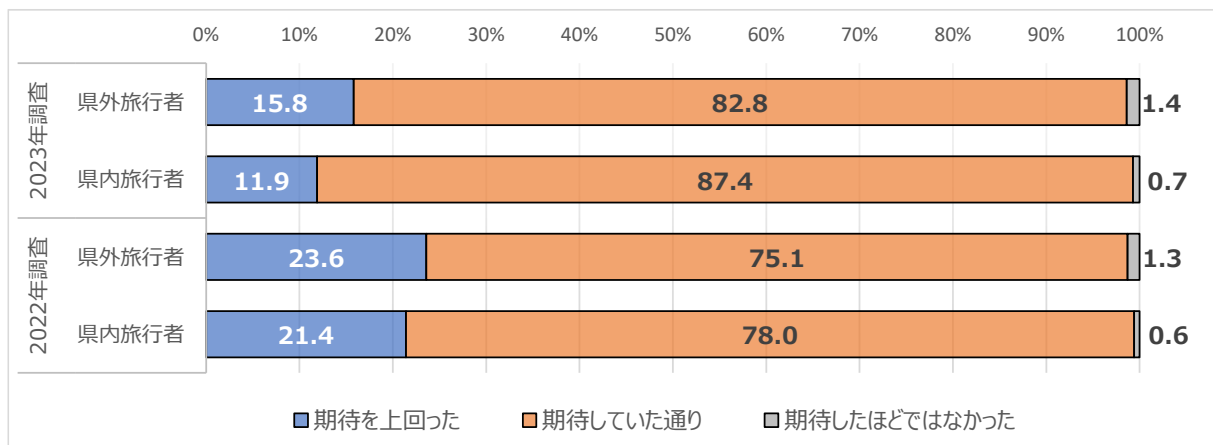
四万十町の総合満足度を尋ねたところ、県外旅行者では「やや満足」が35.8%で最も多く、次いで「とても満足」が34.2%、「普通」が29.7%が続いた。前回調査と比べ「満足」の合計が7.0ポイントの減少、「普通」が7.3ポイントの増加、「不満」の合計が0.3ポイントの減少となっている。

県内旅行者では「とても満足」が40.5%で最も多く、次いで「やや満足」が37.1%、「普通」が21.5%が続いた。前回調査と比べ「満足」の合計が7.9ポイントの減少、「普通」が7.5ポイントの増加、「不満」の合計が0.3ポイントの増加となっている。

16. 期待と実際のギャップ

訪れる前に寄せていた四万十町へのご期待と、実際に来てみた満足度のギャップはいかがですか。

図 16-1 ギャップ(%)



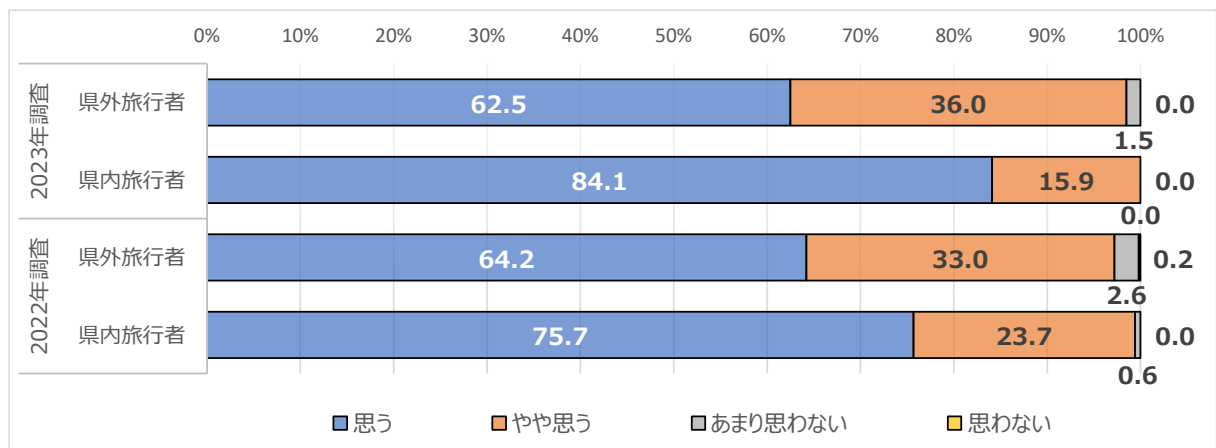
期待と実際のギャップについて尋ねたところ、県外旅行者では「期待していた通り」が82.8%で最も多く、次いで「期待を上回った」が15.8%、「期待したほどではなかった」が1.4%と続いた。前回調査と比べ「期待していた通り」が7.7ポイントの増加となっている。

県内旅行者では「期待していた通り」が87.4%で最も多く、次いで「期待を上回った」が11.9%、「期待したほどではなかった」が0.7%と続いた。前回調査と比べ「期待していた通り」が9.4ポイントの増加となっている。

17. 再訪の意向

四万十町へまた来たいと思いますか。

図 17-1 再訪意向(%)



四万十町へまた来たいかを尋ねたところ、県外旅行者では「思う」が62.5%で最も多く、次いで「やや思う」が36.0%、「あまり思わない」が1.5%と続いた。前回調査と比べ「また来たいと思う」の合計が1.3ポイントの増加となっている。

県内旅行者では「思う」が84.1%で最も多く、次いで「やや思う」が15.9%と続き、「あまり思わない」「思わない」という回答はなかった。前回調査と比べ「また来たいと思う」の合計が0.6ポイントの増加となっている。

III クロス集計

1. 参考にした情報源

表 1-1 居住地×情報源(%)

Q12

		知人・ 友人の話	前回の イメージ	TV・ 雑誌等	キャン ペーン等	インター ネット ・SNS	旅行業者 の紹介 ・ツアー	その他
n								
Q1	北海道・東北	21	9.5	19.0	-	23.8	33.3	-
	関東	84	11.9	29.8	-	41.7	-	4.8
	新潟・北陸	5	20.0	20.0	-	40.0	-	-
	甲信・東海	37	5.4	37.8	-	32.4	5.4	2.7
	近畿	112	7.1	33.9	0.9	43.8	3.6	-
	中国	52	7.7	30.8	-	34.6	1.9	7.7
	四国	183	7.7	69.4	0.5	20.2	-	-
	高知県	245	8.2	73.9	0.4	12.7	0.4	0.8
	九州・沖縄	40	17.5	17.5	2.5	55.0	-	2.5

※ 網掛け:居住地の地域ブロックごとの最高値

甲信・東海、四国、高知県から訪れた旅行者の情報源は「前回のイメージ」の割合が、北海道・東北は「旅行業者の紹介・ツアー」が、その他の地域ブロックは「インターネット・SNS」がそれぞれ最も多くなっている。

表 1-2 入込交通機関×情報源(%)

Q12

		知人・ 友人の話	前回の イメージ	TV・ 雑誌等	キャン ペーン等	インター ネット ・SNS	旅行業者 の紹介 ・ツアー	その他	
n									
Q7	鉄道	45	-	28.9	24.4	2.2	33.3	6.7	4.4
	貸切バス	10	-	-	-	-	100.0	-	-
	観光バス	0	-	-	-	-	-	-	-
	路線バス	0	-	-	-	-	-	-	-
	タクシー・ハイヤー	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	レンタカー	43	20.9	18.6	32.6	-	44.2	-	-
	自家用車	587	8.9	57.2	9.4	0.3	26.2	0.3	1.2
	バイク	74	5.4	63.5	9.5	1.4	20.3	-	2.7
	自転車	10	10.0	30.0	10.0	-	50.0	-	10.0
	その他	7	28.6	57.1	-	-	14.3	-	-

※ 網掛け:交通機関ごとの最高値

鉄道・レンタカー・自転車で来町した旅行者の情報源は「インターネット・SNS」の割合が、貸切バスは「旅行業者の紹介・ツアー」が、その他の交通機関は「前回のイメージ」がそれぞれ最も多くなっている。

表 1-3 直前・直後の訪問エリア×情報源(%)

		Q12							
		知人・友人の話	前回のイメージ	TV・雑誌等	キャンペーン等	インターネット・SNS	旅行業者の紹介・ツアー	その他	
n									
Q13	高知市	169	8.3	22.5	14.8	-	27.8	4.7	1.2
	土佐清水市	121	16.5	43.8	17.4	0.8	55.4	7.4	4.1
	四万十市	124	2.4	48.4	20.2	-	24.2	4.0	1.6
	愛媛県	84	6.0	34.5	14.3	-	44.0	1.2	2.4
	土佐市	71	9.9	31.0	4.2	2.8	8.5	-	1.4
	中土佐町	47	8.5	89.4	23.4	-	21.3	8.5	-
	道の駅よって西土佐	39	5.1	76.9	12.8	-	25.6	-	2.6
	黒潮町	27	3.7	66.7	-	-	33.3	-	-
	須崎市	23	4.3	65.2	4.3	-	30.4	-	4.3
	四国カルスト	21	4.8	38.1	9.5	-	52.4	-	4.8

※ 網掛け:直前・直後の訪問エリアごとの最高値

四万十町に来る前とこれから訪問する観光エリアで、高知市、土佐清水市、愛媛県、四国カルストと回答した旅行者の情報源は「インターネット・SNS」の割合が、その他の観光エリアと回答した旅行者は「前回のイメージ」がそれぞれ最も多くなっている。

2. 四万十町が旅行の目的地の旅行者層

表 2-1 四万十町が旅行の目的地×居住地(%)

		Q1									
		n	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	高知県	九州・沖縄
Q8	メインの目的地	292	0.7	5.8	0.3	1.4	4.5	4.5	27.1	54.5	1.4
	目的地の一つ	397	3.0	15.4	1.0	6.3	21.2	8.3	22.7	13.1	9.1

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の居住地は「高知県」が54.5%で最も多く、次いで「四国」が27.1%、「関東」が5.8%と続き、目的地の一つと回答した旅行者は「四国」が22.7%で最も多く、次いで「近畿」が21.2%、「関東」が15.4%と続いた。

表 2-2 四万十町が旅行の目的地×性別(%)

		Q2		
		n	男性	女性
Q8	メインの目的地	288	54.9	45.1
	目的地の一つ	389	64.8	35.2

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の性別は「男性」が54.9%、「女性」が45.1%、目的地の一つと回答した旅行者は「男性」が64.8%、「女性」が35.2%と、ともに男性のほうが多くなっている。

表 2-3 四万十町が旅行の目的地×年齢(%)

		Q2								
		n	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
Q8	メインの目的地	288	0.7	6.6	16.3	24.0	22.9	17.4	10.8	1.4
	目的地の一つ	389	0.3	9.8	12.6	18.3	22.9	21.1	13.9	1.3

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の年代は「40歳代」が24.0%で最も多く、次いで「50歳代」が22.9%、「60歳代」が17.4%と続いた。

目的地の一つと回答した旅行者の年代は「50歳代」が22.9%で最も多く、次いで「60歳代」が21.1%、「40歳代」が18.3%と続いた。

表 2-4 四万十町が旅行の目的地×同行者(旅行形態)(%)

Q3

	n	一人旅	夫婦	家族	友人	団体	その他
Q8 メインの目的地	292	20.5	32.2	33.2	12.3	-	1.7
目的地の一つ	397	23.9	40.1	22.2	11.3	1.5	1.0

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の同行者は「家族」が33.2%で最も多く、次いで「夫婦」が32.2%、「一人旅」が20.5%と続いた。

目的地の一つと回答した旅行者の同行者は「夫婦」が40.1%で最も多く、次いで「一人旅」が23.9%、「家族」が22.2%と続いた。

表 2-5 四万十町が旅行の目的地×来町目的(%)

Q10

	n	自然・ アウトドア 体験	文化・ 歴史	食事	温泉	買い物	特にない
Q8 メインの目的地	272	46.0	7.4	31.6	7.4	16.2	2.9
目的地の一つ	384	41.9	39.8	14.3	2.9	8.1	1.0

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の来町目的は「自然・アウトドア体験」が46.0%で最も多く、次いで「食事」が31.6%、「買い物」が16.2%と続いた。

目的地の一つと回答した旅行者の来町目的は「自然・アウトドア体験」が41.9%で最も多く、次いで「文化・歴史」が39.8%、「食事」が14.3%と続いた。

表 2-6 四万十町が旅行の目的地×四万十町内の周遊先<上位 11ヶ所> (%)

Q13

		道の駅 あぐり 窪川	道の駅 四万十 とおわ	岩本寺	道の駅 四万十 大正	JR 窪川駅	こいのぼり公 園	
n								
Q8	メインの目的地	292	48.6	40.1	13.0	6.2	1.4	6.5
	目的地の一つ	397	34.0	37.0	43.1	9.3	4.3	2.5

Q13

		ホテル 松葉川 温泉	ゆういんぐ 四万十	水車亭	カフェ半平	ウエル花夢	
n							
Q8	メインの目的地	292	7.2	4.8	6.5	4.8	4.5
	目的地の一つ	397	4.3	5.0	4.5	3.8	3.5

※ 網掛け:旅行の目的地ごとの最高値

四万十町がメインの目的地と回答した旅行者の町内周遊先は、「道の駅あぐり窪川」の割合が48.6%で最も多く、次いで「道の駅四万十とおわ」が40.1%、「岩本寺」が13.0%と続いた。

目的地の一つと回答した旅行者の町内周遊先は、「岩本寺」の割合が43.1%で最も多く、次いで「道の駅四万十とおわ」が37.0%、「道の駅あぐり窪川」が34.0%と続いた。

3. 観光消費額

表 3-1 居住地×町内平均消費額(円)

Q14

	n	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額
Q1 北海道・東北	17	1,060	4,088	1,471	1,435	-	-	106	8,160
関東	102	723	2,053	1,642	2,480	251	38	41	7,228
新潟・北陸	5	524	-	1,100	760	-	160	120	2,664
甲信・東海	37	552	1,820	1,381	1,714	68	30	49	5,614
近畿	145	730	2,576	1,307	1,706	81	24	61	6,485
中国	69	662	2,168	1,442	1,920	140	199	249	6,780
四国	224	546	1,344	1,257	1,402	100	34	65	4,748
高知県	334	580	406	885	1,272	65	24	13	3,245
九州・沖縄	51	727	2,971	980	1,725	140	112	65	6,720

居住地別にみた町内平均消費額の総額は「北海道・東北」が 8,160 円で最も高く、次いで「関東」が 7,228 円、「中国」が 6,780 円と続いた。

表 3-2 性別・年齢×町内平均消費額(円)

Q14

	n	交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額
Q2 男性	632	612	1,042	973	1,485	96	47	65	4,320
女性	347	647	2,143	1,557	1,757	115	41	45	6,305
10歳代	6	322	-	833	1,333	-	-	-	2,488
20歳代	85	695	1,804	1,171	1,538	231	-	21	5,460
30歳代	126	648	1,630	1,115	2,105	198	68	20	5,784
40歳代	198	690	1,775	1,107	1,895	105	55	17	5,644
50歳代	241	596	1,044	1,125	1,534	51	37	78	4,465
60歳代	198	591	1,720	1,392	1,241	87	55	93	5,179
70歳代	109	498	353	1,212	1,209	53	38	91	3,454
80歳以上	13	629	-	923	846	-	-	69	2,467

性別にみた町内平均消費額の総額は「女性」が 6,305 円、「男性」が 4,320 円と、女性のほうが高くなっている。

年代別では「30歳代」が 5,784 円で最も高く、次いで「40歳代」が 5,644 円、「20歳代」が 5,460 円と続いた。

表 3-3 同行者(旅行形態)×町内平均消費額(円)

Q14

		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額	
n										
Q3	一人旅	234	860	706	724	1,309	30	25	68	3,722
	夫婦	346	638	1,384	1,422	1,425	124	35	58	5,086
	家族	264	460	2,504	1,487	2,160	102	93	61	6,867
	友人	129	500	864	831	1,180	155	15	35	3,580
	団体	0	-	-	-	-	-	-	-	0
	その他	11	1,065	3,727	327	2,682	336	-	-	8,137

同行者別にみた町内平均消費額の総額は「その他」が 8,137 円で最も高く、次いで「家族」が 6,867 円、「夫婦」が 5,086 円と続いた。

表 3-4 旅行日程(町内宿泊数)×町内平均消費額(円)

Q14

		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額	
n										
Q5	日帰り	440	499	2	1,003	1,118	56	25	23	2,726
	町内で1泊	98	1,399	10,521	2,048	3,559	134	202	145	18,008
	町内で2泊	26	1,593	13,122	4,654	7,250	192	104	192	27,107
	町内で3泊	5	890	8,000	9,000	9,600	-	-	-	27,490
	町内で4泊以上	10	1,130	3,226	5,000	10,200	-	-	-	19,556

町内宿泊数別にみた町内平均消費額の総額は「町内で2泊」が 27,107 円で最も高く、次いで「町内で4泊以上」が 19,556 円と続いた。※町内で3泊は参考値。

表 3-5 訪問回数×町内平均消費額(円)

Q14

		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額	
n										
Q6	はじめて	274	766	2,615	1,166	1,875	196	76	88	6,782
	2回目	111	609	1,771	831	1,493	123	75	65	4,967
	3回目	75	633	991	1,017	1,185	80	37	52	3,995
	4回以上	516	567	911	1,301	1,499	53	24	40	4,395

訪問回数別にみた町内平均消費額の総額は「はじめて」が 6,782 円で最も高く、次いで「2回目」が 4,967 円、「4回以上」が 4,395 円、「3回目」が 3,995 円と続いた。

表 3-6 目的×町内平均消費額(円)

		Q14								
n		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額	
Q10	自然・アウトドア体験	306	860	2,429	1,268	2,355	278	67	39	7,296
	文化・歴史	175	424	1,409	798	1,359	7	122	244	4,363
	食事	180	616	1,633	1,242	1,977	70	18	-	5,556
	温泉	28	1,573	14,036	3,089	2,789	89	236	143	21,955
	買い物	113	549	159	2,765	983	22	7	27	4,512
	特になし	188	518	528	498	732	44	-	2	2,322

来町目的別にみた町内平均消費額の総額は「温泉」が21,955円で最も高く、次いで「自然・アウトドア体験」が7,296円、「食事」が5,556円と続いた。

表 3-7 滞在予定×町内平均消費額(円)

		Q14								
n		交通費	宿泊費	土産代	飲食費	体験料	入場料	その他	総額	
Q11	1時間以内	412	448	2	669	675	19	-	46	1,859
	2～3時間程度	295	571	212	1,039	1,227	121	29	51	3,250
	半日以内	153	654	2,152	1,478	2,144	268	152	95	6,943
	1日以上	117	1,395	9,101	3,006	4,942	137	107	65	18,753

滞在予定別にみた町内平均消費額の総額は「1日以上」が18,753円で最も高く、次いで「半日以内」が6,943円、「2～3時間程度」が3,250円、「1時間以内」が1,859円と続いた。

4. 四万十町での主な目的

表 4-1 居住地×来町目的(%)

Q10

		自然・ アウトドア 体験	文化・ 歴史	食事	温泉	買い物	特にない	
n								
Q1	北海道・東北	22	50.0	18.2	13.6	4.5	-	22.7
	関東	102	47.1	29.4	13.7	2.0	7.8	10.8
	新潟・北陸	6	50.0	33.3	-	-	-	16.7
	甲信・東海	38	36.8	28.9	13.2	-	2.6	18.4
	近畿	142	42.3	28.2	7.7	0.7	4.9	19.7
	中国	68	29.4	30.9	8.8	4.4	8.8	22.1
	四国	210	33.3	21.4	21.9	5.2	16.2	11.0
	高知県	317	22.4	4.7	29.0	3.5	17.7	30.3
	九州・沖縄	50	46.0	26.0	14.0	4.0	2.0	16.0

※ 網掛け:居住地の地域ブロックごとの最高値

居住地別にみた来町目的は、高知県では「特にない」の割合が、中国では「文化・歴史」が、その他の地域ブロックでは「自然・アウトドア体験」が最も多くなっている。

表 4-2 性別・年齢×来町目的(%)

Q10

		自然・ アウトドア 体験	文化・ 歴史	食事	温泉	買い物	特にない	
n								
Q2	男性	611	32.2	19.8	17.2	1.8	9.7	24.1
	女性	337	35.6	17.8	22.8	5.3	16.0	13.4
	10歳代	6	16.7	-	33.3	-	33.3	33.3
	20歳代	81	46.9	12.3	13.6	-	8.6	22.2
	30歳代	113	51.3	10.6	16.8	-	8.8	17.7
	40歳代	196	42.3	13.8	21.9	3.1	11.7	18.4
	50歳代	230	28.3	20.9	22.2	2.2	11.3	22.2
	60歳代	196	24.0	22.4	17.3	6.6	14.8	20.4
	70歳代	113	18.6	31.9	18.6	4.4	13.3	20.4
	80歳以上	12	16.7	33.3	25.0	-	8.3	16.7

※ 網掛け:性別・年齢ごとの最高値

性別にみた来町目的は、男性・女性ともに「自然・アウトドア体験」の割合が最も多くなっている。年代別にみた来町目的は、70歳代と80歳以上では「文化・歴史」の割合が、その他の年代では「自然・アウトドア体験」が最も多くなっている。※10歳代は参考値。

表 4-3 同行者(旅行形態)×来町目的(%)

Q10

		自然・ アウトドア 体験	文化・ 歴史	食事	温泉	買い物	特にない	
n								
Q3	一人旅	213	34.7	22.5	13.1	0.9	6.6	25.4
	夫婦	346	30.1	22.3	21.1	4.0	14.7	16.2
	家族	257	35.8	11.3	21.8	4.3	12.5	23.0
	友人	123	34.1	18.7	21.1	2.4	13.0	18.7
	団体	5	20.0	80.0	-	-	-	-
	その他	11	63.6	-	9.1	9.1	-	18.2

※ 網掛け:同行者(旅行形態)ごとの最高値

同行者別にみた来町目的は、すべての目的で「自然・アウトドア体験」が最も多くなっている。

※団体は参考値。

5. 四万十町への訪問回数

表 5-1 訪問回数×居住地(%)

		Q1									
n		北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	高知県	九州・沖縄	
Q6	はじめて	293	6.1	22.2	1.7	6.5	25.6	11.6	11.9	3.8	10.6
	2回目	113	1.8	15.0	-	7.1	23.0	9.7	23.9	9.7	9.7
	3回目	77	2.6	5.2	1.3	7.8	11.7	9.1	39.0	22.1	1.3
	4回以上	521	0.4	3.8	-	1.3	7.5	3.6	25.3	56.2	1.7

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた居住地は、はじめてでは「近畿」の割合が、2回目と3回目では「四国」が、4回以上では「高知県」が最も多くなっている。

表 5-2 訪問回数×性別(%)

		Q2		
n		男性	女性	
Q6	はじめて	284	67.3	32.7
	2回目	111	62.2	37.8
	3回目	77	71.4	28.6
	4回以上	516	62.4	37.6

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた性別では、すべての訪問回数で「男性」の割合が多くなっている。

表 5-3 訪問回数×年齢(%)

		Q2								
n		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	
Q6	はじめて	284	0.4	13.7	17.6	19.0	19.4	20.4	9.2	0.4
	2回目	111	1.8	9.0	8.1	25.2	23.4	19.8	12.6	-
	3回目	77	-	6.5	18.2	20.8	22.1	14.3	16.9	1.3
	4回以上	516	0.6	6.4	10.3	19.8	27.5	20.9	12.4	2.1

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた年代は、はじめてでは「60歳代」の割合が、2回目では「40歳代」が、3回目と4回以上では「50歳代」が最も多くなっている。

表 5-4 訪問回数×同行者(旅行形態)(%)

Q3

		n	一人旅	夫婦	家族	友人	団体	その他
Q6	はじめて	293	22.5	40.3	20.1	14.3	1.0	1.7
	2回目	113	27.4	36.3	23.0	11.5	0.9	0.9
	3回目	77	24.7	37.7	26.0	9.1	-	2.6
	4回以上	521	23.0	31.7	31.9	12.5	0.2	0.8

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた同行者は、はじめてから3回目まででは「夫婦」の割合が、4回以上では「家族」が最も多くなっている。

表 5-5 訪問回数×来町目的(%)

Q10

		n	自然・ アウトドア 体験	文化・ 歴史	食事	温泉	買い物	特にない
Q6	はじめて	281	47.7	25.3	14.6	2.5	6.4	13.5
	2回目	107	30.8	34.6	15.9	4.7	5.6	15.9
	3回目	71	40.8	19.7	16.9	1.4	8.5	18.3
	4回以上	487	25.1	11.5	22.6	3.7	16.8	25.9

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた来町目的は、はじめてと3回目では「自然・アウトドア体験」の割合が、2回目では「文化・歴史」が、4回以上では「特にない」が最も多くなっている。

表 5-6 訪問回数×四万十町での周遊先<上位 11ヶ所> (%)

Q13

		道の駅 あぐり 窪川	道の駅 四万十 とおわ	岩本寺	道の駅 四万十 大正	JR 窪川駅	こいのぼり公 園	
	n							
Q6	はじめて	293	39.6	36.5	25.9	5.5	5.1	2.4
	2回目	113	34.5	31.9	34.5	4.4	9.7	3.5
	3回目	77	50.6	39.0	24.7	7.8	5.2	5.2
	4回以上	521	64.1	25.3	15.7	6.1	1.9	3.1

Q13

		ホテル 松葉川 温泉	ゆういんぐ 四万十	水車亭	カフェ半平	ウエル花夢	
	n						
Q6	はじめて	293	2.7	1.4	2.4	0.7	4.8
	2回目	113	5.3	4.4	1.8	3.5	4.4
	3回目	77	1.3	7.8	9.1	1.3	1.3
	4回以上	521	4.6	4.2	4.2	4.2	1.5

※ 網掛け:訪問回数ごとの最高値

訪問回数別にみた町内周遊先は、はじめて、3回目、4回以上では「道の駅あぐり窪川」の割合が、2回目では「道の駅あぐり窪川」と「岩本寺」が最も多くなっている。

IV ご意見・ご感想

<調査地：ウエル花夢>

- 川がとてもきれいです。(熊本県・60歳代)
- 自然が豊かでとても良い場所でした。(大分県・女性・30歳代)
- もっと子どもも遊べる場所を作ると、人が多くなるような気がします。(愛媛県・女性・50歳代)
- ウエル花夢は周りに自然がとてもあり、きれいなキャンプ場でお勧めです。(京都府・女性)
- ウエル花夢はこれまでに利用したキャンプ場の中で最も良いと感じた。(滋賀県・男性・50歳代)
- コテージがよく考えられて作られているなと思いました。(香南市・男性・50歳代)
- 大雨だったので自然を満喫とはいかなかったが、改めてチャレンジしたいと思う。(大分県・男性・30歳代)
- 土日に営業しているガソリンスタンドはありますか？(高知市・女性・40歳代)
- 食料品店が少ない。(兵庫県・男性・60歳代)

<調査地：ファミリーロッジ旅籠屋四万十店>

- 夜に食事ができる店が少ないと思います。シーズンのみで良いので20時~21時まで開いていると助かります。(奈良県・男性・50歳代)
- 晩ごはんにウナギをいただけるところが少なかった。(滋賀県・女性・40歳代)
- 宿泊するところが少ないと思った。(鳥取県・女性・70歳代)
- 個室のある飲食店を見つけられなかった。(広島県・40歳代)
- カヤックが好きなのですが、四万十市のほうが種類も豊富なようなのでそちらに行くつもりです。樹脂製で軽く取り回しのよいレクリエーションカヤックのツアーや体験プランなどがあると良いなと思いました(あるのかもしれませんが、見つけれませんでした)。(愛知県・女性・40歳代)
- 町並みがきれいだったが、歩道が狭くて歩くのが少し怖かった。(福岡県・女性・60歳代)
- 旅行中に服や靴が汚れたので新しいものを買おうとしたが店がなく、スーパーも少なかった。町に行けばあったのでしょうか？(岡山県・男性・50歳代)
- 食事ができるところの情報が少なく探すのに苦労したので、もう少しwebに情報を出すなどしていただけると嬉しいです。(大阪府・男性・40歳代)

- ホテルが少ない。(京都府・女性・20 歳代)
- 今回は宿泊地としてのみの訪問でした。以前は土佐清水市周辺を訪れましたが、自然豊かなとても良い場所でした。(香川県・50 歳代)
- 晴天に四万十川をドライブ・サイクリングして河川敷に降りると爽快です。(鳥取県・男性・60 歳代)
- 犬向けの施設がない。(大阪府・男性・50 歳代)

<調査地：ホテル松葉川温泉>

- 自然が美しく癒されました。(福岡県・女性)
- 高速道路を整備してほしい。(山口県・男性・60 歳代)
- 道幅が狭いところがやや多い。(山口県・女性・60 歳代)
- 2008 年に親戚の葬儀で来て宿泊し、お風呂に感激しました。その後もいところ達を訪ねたり、墓参りで来たりする際には利用させてもらっていて、いつも楽しみにしています。(広島県・女性・60 歳代)
- ホテル松葉川温泉までの順路で迷いました。(高知市・60 歳代)
- 車がないと不便だなと思う。温泉の湯が素晴らしく、食事もとても満足しました。(香川県・女性・60 歳代)
- ナビルートと実際の通行ルートが異なる。(香川県・男性・60 歳代)
- 久々に来ましたが、高速道路が延びてアクセスが良くなっていました。(愛媛県・女性・50 歳代)

<調査地：美馬旅館>

- 友人や知人を案内する時に、いつも四万十町を通過します。今回は久しぶりに宿泊をして、のんびり楽しんでみたいと思います。ハブとなる窪川から色んなルートを楽しんでいます。(香美市・男性・40 歳代)
- 清潔感のある落ち着いた木造の旅館で寛げました。朝食がおいしかった。(神奈川県・男性・70 歳代)
- バスやタクシーがもう少し多く走っていたら…と思います。(東京都・男性・20 歳代)
- 歩き遍路ですが、トイレと食事処が少なかった。(神奈川県・女性・50 歳代)

IV ご意見・ご感想

- 美馬旅館さんの本館和室に宿泊しました。ゆったりとした落ち着いたのある部屋で、心地よく過ごすことができました。近くにある喫茶淳に足を延ばしましたが、風味のあるとても美味しいコーヒーでした。(高知市・男性・60歳代)

<調査地：JR窪川駅>

- 予土線の便数が増えたら、窪川の町歩きができる。(東京都・男性・30歳代)
- しまんときめし FORM の食事はおいしかった。(東京都・男性・20歳代)
- 窪川駅にお土産物売り場がないのが残念。周辺に何もなかった。(山口県・女性・20歳代)
- 駅前に観光案内や食事処が分かる看板などがあれば、もっと町歩きをする人が増えるのではないのでしょうか。(東京都・男性・30歳代)
- 観光列車のおもてなしをすごく楽しみにしていて、乗車した甲斐がありました。(千葉県・男性・30歳代)
- 志国土佐時代の夜明けのものがたりは素晴らしい。(広島県・男性・30歳代)
- 自然があり、とても良い場所。(高知市・女性・40歳代)
- しまんときめし FORM の食事はとてもおいしかった。(東京都・男性・50歳代)
- 50年ぶりに窪川駅に来ましたが、駅の周りが寂しいですね。観光看板があって、近くの観光地や食事処・カフェが分かれば、待ち時間に行くのではないのでしょうか。(大阪府・男性・60歳代)
- 駅しかないので満足度は分からない。ただ観光列車はとても楽しみで、期待は大きい。(東京都・女性・30歳代)
- 駅前に観光案内の看板があれば良いと思う。(京都府・男性・20歳代)
- ふるさと納税で返礼品にウナギを選んでいる。ウナギの町をPRすれば良いと思う。(兵庫県・女性・40歳代)

<調査地：カフェ半平>

- 自然がとても良い。(兵庫県・男性・40歳代)

<調査地：岩本寺>

- NHKの連ドラ『らんまん』をよく見ているので、花の情報をもっと知りたい。(神奈川県・女性・60歳代)
- 色んな観光地のトイレがきれいになって、本当に助かっている。(広島県・男性・80歳以上)

IV ご意見・ご感想

- 四万十町は食のイメージがあるので、そこをもっとPRしたら良いと思う。(愛媛県・女性・50歳代)
- 過疎化を何とかしてほしい。(香美市・男性・50歳代)
- 四万十川に行きたいけれど、残念ながら時間がないので見送り。(山口県・男性・50歳代)
- SNSで岩本寺がアートのお寺ということで興味が湧いた。(茨城県・女性・20歳代)
- 四万十町の庁舎がすごく良い。カフェ半平も良い。(須崎市・女性・80歳以上)
- 岩本寺に食事処が分かるマップがあれば利用するのではないのでしょうか。(兵庫県・男性・70歳代)
- 岩本寺周辺の飲食店マップがあればいいですね。どうしても分かりやすい道の駅などで済ませてしまいがち。(和歌山県・女性・70歳代)
- 八十八カ所札所の中でも岩本寺は個性がある。(高知市・男性・50歳代)
- 文本酒造がリニューアルして、オープンさせる飲食店を楽しみにして来た。(高知市・男性・50歳代)
- 松鶴堂さんのお菓子は、本当に上品で美しいものばかりで気に入っている。(四万十市・女性・70歳代)
- 去年は四万十川の沈下橋をすべて渡る旅をしました。自然が豊かですごく良かった。(熊本県・男性・50歳代)
- 土佐くろおでかけきっぷ(土日祝日限定・1日500円で乗り降り自由のフリーパス)はお得で、旅行気分になる。(四万十市・女性・50歳代)
- 岩本寺には奉納帳の窓口が2か所あったが、一つは団体専用、もう一つは一般用にしてほしい。一般の方もたくさん待っていて時間がかかり予定が狂う。(兵庫県・女性・70歳代)
- せっかく高知に来たので、カツオの美味しいお店に行きたい。(岡山県・女性・60歳代)
- 高知県の道の駅は本当に充実している。あぐり窪川もゆったりできてとても良かった。(愛知県・男性・70歳代)

<調査地：道の駅あぐり窪川>

- ドッグランや犬の遊び場があると良い。(仁淀川町・男性・60歳代)
- 森のピアノは最高でした。緑林公園のトイレがきれいになっていた。(須崎市・女性・50歳代)
- 道の駅がもう少し遅い時間まで営業していると良い。(高知市・男性・80歳以上)

- 四万十町は釣りとキャンプに最適です。ここ数年は、年に3回ぐらい通いつけているほど好きになりました。(香川県・男性・60歳代)
- 岩本寺は良いと思うが他は普通。もっと面白いものがあると良い。(香川県・男性・70歳代)
- 前回来た時に豚まんとおにぎりがおいしかったことが忘れられず、今回も立ち寄ることを決めていた。おいしいものが多くて良いが、もっと飲食店を増やしてほしい。(愛媛県・男性・50歳代)
- 松葉川温泉は良い。お米がおいしい。(高知市・男性・60歳代)
- 龍馬パスポートのスタンプ集めをしている。道の駅めぐり窪川はお土産物がたくさんあって良い。(徳島県・女性・40歳代)
- 道の駅めぐり窪川の印象が暗いと思う。照明を明るくしたり、BGMもクラシックではなく元気のあるものにしたら良いと思う。挨拶するだけの人を配置するのもいいのではないか。混み合っているのはレストランだけというのは勿体ない。(高知市・女性・50歳代)
- 高速道路が延伸されても、変わらぬ雰囲気であってほしい。(高知市・男性・70歳代)
- コンビニなどでは買えない、その土地ならではの産品や軽食に魅力を感じる。(愛知県・男性・70歳代)
- 国道381号の景色は素晴らしいと思う。(香南市・女性・20歳代)
- 川と空がきれい。(高知市・女性・60歳代)
- 外観に惹かれて中に入ったが、トイレも整備されていて、スタッフの方も丁寧で良かった。古くて寂れている道の駅が増えている中で、めぐり窪川は好印象でした。(大阪府・男性・50歳代)
- 目当てで来た串焼き屋さんが休みで大変残念。(兵庫県・男性・60歳代)
- マラソンに参加する折は毎回めぐり窪川を利用しています。必ず米粉のクッキーとアイスクリームを、冬場は豚まんを買っています。(高知市・男性・40歳代)
- ガイドブックで知った四万十ポークを食べたかったが、残念なことにめぐり窪川のレストランがお休みでした。今はどこで食べようかと迷っていて、不慣れな土地でもあり困っています。ゴールデンウィーク中でも平日なら定休になるんですね。事前情報がないことも残念です。(愛知県・女性・40歳代)
- 食事をしようと立ち寄ったが、レストランが休みで残念。弁当のようなものを買おうとしたが、選べるほどの種類もなかった。(埼玉県・男性・50歳代)
- 豚串のお店が休みで残念。営業スケジュールの告知はどこにあるのでしょうか。(岐阜県・女性・40歳代)

- 道の駅に屋内の休憩スペースがほしい。遠方から車で来ているので、ゆっくり休みたい。(奈良県・男性・50歳代)
- あぐり窪川のお土産物に新しいものが増えていて良いと思った。(愛媛県・女性・50歳代)
- 思っていたよりも自然がたくさんあって良い。(兵庫県・女性・20歳代)
- 海洋堂のミュージアムがもっと近ければ子ども連れでも行きやすいのですが、いつも気になりながら通り過ぎていきます。(高知市・女性・40歳代)
- 景色が良い。(愛媛県・男性・40歳代)
- 観光イベントがあれば四万十町に遊びに来たいと思う。(高知市・男性・60歳代)
- 道の駅あぐり窪川は、西方面へ出づらいので改善してほしい。(香川県・男性・70歳代)

<調査地：道の駅四万十とおわ>

- 景色が良い。(宿毛市・男性・60歳代)
- 四万十川というブランドを大事に、有効に使ってPRしてほしい。関西ではあまり耳にしない。(京都府・男性・60歳代)
- 景色も人も良かった。(兵庫県・男性・20歳代)
- 方言をあまり聞く機会がないので、接客でも土佐弁を積極的に使ってくれれば嬉しい。(愛媛県・男性・60歳代)
- 国道381号が走りやすい。(高知市・男性・50歳代)
- アップダウンと交通量が少なく、ドライバーさんも大きく避けてくれるなどの配慮があり、四万十川沿いはサイクリングにとっても適したコースだと思う。(愛媛県・男性・60歳代)
- 道の駅でキッチンカー(出張販売)を見かけたら買うようにしているけれど、価格と味・内容にばらつきがあるのが残念。(愛媛県・女性・50歳代)
- 日本一周のような長旅をしていて、どうしても四万十川に来たかったので訪れたものの、あまりにも川沿いの道が狭いことが苦痛だった。拡張工事をしているところもあったので、道路事情がもっと改善されることに期待したい。(青森県・男性・70歳代)
- 行きたかった満州軒は、営業時間外で見送ったのが残念です。(北海道・男性・50歳代)
- 十和では個人の家でもこいのぼりを飾っていて好印象です。(北海道・男性・60歳代)
- 道の駅四万十とおわの売店で販売しているカレーパンがおいしい。今日もこれを目当てに来ました。(四万十市・男性・60歳代)

- 毎週、十和にツーリングに来ています。走りやすくて気持ちが良いですね。(愛媛県・男性・60歳代)
- 次回はジップラインに挑戦したい。(須崎市・男性・70歳代)
- 道の駅四万十とおわの駐車場が車でいっぱいのために遠い場所へ停めなければならなかったが、両親が足が悪いので不便を感じた。(四万十市・女性・50歳代)
- 道路の状態が良く、道の駅も充実している。(岡山県・男性・60歳代)
- 河川敷のキャンプ場がたくさんあるが、バイクで荷物が多い時に砂利道を降りて行くのは大変。バイクに適した無料のキャンプ場をもっとたくさんお願いします。トイレの水洗化もお願いします。(佐賀県・男性・50歳代)
- 以前はよくバイクでキャンプや道の駅めぐりをしていたので、またバイクで来たいと思った。トイレが充実しているとありがたい。(愛媛県・男性・50歳代)
- 四万十川での川遊びなどについての案内がもう少し分かりやすくあれば嬉しい。(神奈川県・女性・50歳代)
- 道の駅四万十とおわの駐車場が狭い。(愛媛県・男性・40歳代)
- 道路に狭いところがあって困った。(福岡県・男性・40歳代)
- お店や道の駅が充実していて良かった。(大阪府・女性・30歳代)
- 道の駅はどこもきれいで便利だと思った。(香川県・男性・50歳代)
- 自転車で走りづらいので、路側帯の整備をお願いします。(大阪府・男性・50歳代)
- 花が美しい時季などは期待を上回る感動があります。(愛媛県・女性・50歳代)
- 車を止められるような休憩所で、ゆっくりと四万十川を見られる場所が国道沿いにあればいいですね。(大阪府・男性・40歳代)
- 時間がゆっくり流れている感じが好きです。(四万十市・女性・40歳代)
- 祖父の出身地なので、高知県を身近に感じている。四万十川は本当にきれいだ。(京都府・男性・50歳代)
- 道の駅(食堂・カフェ・ジップライン)のスタッフがとても親切。(福岡県・男性・20歳代)
- 道路はとても走りやすく、特に四万十川沿いは一段といいですね。(福岡県・男性・20歳代)
- お酒が好きなので無手無冠に行きたかった。道の駅めぐり窪川の豚まんも好き。(広島県・男性・30歳代)

IV ご意見・ご感想

- ネット予約をしていたので問題なかったが、当日の受付はないみたい。四万十川ジップラインはもっとPRの工夫が必要ではないでしょうか。(愛媛県・男性・30歳代)
- 雨のため遊覧屋形船が欠航になったことが残念。(大阪府・女性・60歳代)
- 自然が美しく、また来たくなった。(広島県・女性・40歳代)
- 温泉がもっとあると良い。(愛媛県・男性・70歳代)
- コロナ前に予定していたがキャンセルになってしまい、ようやく今回来ることができた。自然がすごくて、遠いけれど来て良かったと思う。(大阪府・男性・60歳代)
- 国道381号に路面がデコボコして走りづらいところがある。道路の修繕をお願いします。(いの町・男性・70歳代)
- おちゃくりカフェでは茶やスイーツなど、地の物が楽しめて良かったです。(大阪府・男性・20歳代)
- 道の駅四万十大正のトイレがきれいになって使いやすくなった。(愛媛県・男性・70歳代)

<調査地：ふるさと交流センター>

- 利用料金が安い上に、ごみ処理もしてくれるキャンプ場は稀有。川の近くでのキャンプを好んでしているが、四万十川沿いではこのキャンプ場を今後も利用したい。(土佐清水市・男性・40歳代)
- 色んな人から勧められて、初めて利用する時はすごく期待していた。実際に利用してみると期待通りに素晴らしい環境だったので、ぜひ今後も利用したいと思っている。(高知市・女性・40歳代)
- ふるさと交流センターは現状でも十分最高ですが、お風呂があればもっといいですね。(愛媛県・男性・40歳代)
- ふるさと交流センターへの入口がもう少し分かりやすいと良い。近くに温泉があれば良い(十和温泉のことを知らなかった)。(千葉県・男性・40歳代)
- コインランドリーや小さくても良いので温泉がキャンプ場の近くにあると助かる。(愛媛県・男性・40歳代)

V 所感

1. 今回調査の結果について。

旅行先を四万十町を選んだ理由では、四国遍路が21.3%で最も多くなっており、過去2回の調査（前々回13.6%、前回14.0%）と比べ目立って増加している。それに伴い、訪れた町内の観光地でも岩本寺が22.0%（前々回16.9%、前回14.9%）と増加している。

四国遍路を理由と回答した旅行者について、居住地と年齢で集計を行うと次のような結果となった（いずれも調査年度の総サンプルを母数とした割合）。居住地では関東や九州・沖縄などが、年齢では60歳代と70歳代が目立って多くなっている（P43 参考1・2）。

参考1 理由：四国遍路×居住地（%）

	2021年 調査	2022年 調査	2023年 調査
北海道・東北	0.1	0.4	0.7
関東	1.8	1.3	3.6
新潟・北陸	0.0	0.0	0.3
甲信・東海	0.8	0.0	1.2
近畿	2.5	3.2	4.0
中国	1.6	1.0	2.3
四国	4.8	4.2	5.5
高知県	4.9	4.7	3.0
九州・沖縄	0.3	0.2	1.5

参考2 理由：四国遍路×年齢（%）

	2021年 調査	2022年 調査	2023年 調査
10歳代	0.1	0.2	0.1
20歳代	1.0	1.2	1.8
30歳代	1.9	2.3	1.9
40歳代	3.3	2.9	3.2
50歳代	4.8	4.3	4.9
60歳代	3.4	2.7	5.2
70歳代	1.9	1.3	4.4
80歳以上	0.4	0.1	0.4

※ 網掛け：居住地の地域ブロック・年齢ごとの最高値

このように今回調査で目立つ結果となった四国遍路を理由とする旅行者については、複数の札所を次々に巡るケースが多いことから滞在時間の短さ、それに伴う消費額の低さに対する工夫や施策が求められるだろう。

なお、前々回及び前回の調査はコロナ禍中での実施であり、今回の調査はコロナ禍から脱却し、旅行も含めた経済活動が復調し始めたタイミングと重なっていることから、平時における季節的要因に加えて、コロナ禍の影響が含まれている可能性があることを申し添える。

2. これまでの全調査の結果について。

2021年度から3年にわたり、四万十町を訪れる旅行者へアンケート調査を行い、旅行先に四万十町を選んだ理由によって、旅行者の動向に違いがあることが分かった。これまでのすべての調査データを統合し、旅行先に四万十町を選んだ理由のうち主要な5項目を軸にし、各種クロス分析を行った。その結果を示す図表にあわせ、特徴的な事柄については簡略な解説を付与している。

なお、掛け合わせる設問と理由のいずれにも有効回答が得られた個人旅行を対象に集計した。そのため母数nは集計項目によって異なる場合がある。

理由1 四国遍路をする・岩本寺を訪ねる

出発地の地域ブロックは、「四国」と「高知県」が20%を超えてやや多いが、その他の地域ブロックが全体平均を上回り、幅広く全国から訪れている。四国遍路が理由の大半を占めているが、県内旅行者ではポップアートの見物、近隣での軽食や買い物での立ち寄りがおよそ2割を占める（P46 参考3）。

四万十町の訪問回数は全体平均と比べて、「はじめて」から「3回目」の割合がやや多く、そのいずれにおいても9割前後が県外旅行者で占められており、「4回以上」は県内旅行者が半数を占める（P47 参考4・5）。

旅行の日程は「宿泊」が62.4%と半数を超える。「宿泊」する旅行者のうち、14.0%が宿泊は県外だけで行うと回答し、86.0%が県内で宿泊、16.1%が四万十町内で宿泊と回答している。「日帰り」の旅行者のうち、53.6%を県内旅行者、40.8%を四国からの旅行者が占める（P47 参考6～P48 参考9）。

滞在時間は「2～3時間程度」が40.1%で最も多く、「1時間以内」は主要な理由の中で32.4%と最も多い。四万十町内での平均消費額は、「1時間以内」で1,238円、「2～3時間程度」で2,448円と主要な理由の中で最も低くなっている（P49 参考10・11）。

理由2 ご当地グルメやスイーツを味わう

出発地の62.7%を「高知県」が占め、その他の地域ブロックは全体平均を下回る。県内旅行者の大半は具体的な個店名や料理名をあわせて挙げることが多く、県外旅行者は（四万十または天然）うなぎについて言及するケースが多かった（P46 参考3）。

訪問回数は「4回以上」が65.0%と最も多い。訪問回数が多くなるにつれ県内旅行者の割合が増えており、「3回目」で60.0%、「4回以上では」78.9%を占める（P47 参考4・5）。

旅行の日程は「日帰り」が 67.3%と大半を占め、そのうち 82.6%を県内旅行者が、16.6%を四国からの旅行者が占める。「宿泊」する旅行者のうち、6.3%が宿泊は県外だけで行うと回答し、93.7%が県内で宿泊、30.2%が四万十町内で宿泊と回答している（P47 参考 6～P48 参考 9）。

滞在時間は「2～3 時間程度」と「半日以内」があわせて 78.1%と主要な理由の中で最も多い。「2～3 時間程度」と回答した旅行者の町内での平均消費額は 3,160 円、「半日以内」は 6,166 円となった（P49 参考 10・11）。

理由3 四万十川を眺め、沈下橋をめぐる

「近畿」の 27.0%、「関東」の 22.8%は、全体平均と比べて 10 ポイント以上多く、「四国」と「高知県」は全体平均を大きく下回る。特に県外旅行者では、四万十町を訪れる前後の立ち寄り先として、周辺エリアにある自然観光スポット（足摺岬・柏島・四国カルスト・仁淀川等）も挙げられるケースが多かった（P46 参考 3）。

訪問回数は「はじめて」が 64.7%と大半を占める。県外旅行者の割合は「はじめて」で 97.6%、「4 回以上」でも 63.6%と主要な理由の中で最も多くなっている（P47 参考 4・5）。

旅行の日程は「宿泊」が 83.7%と大半を占める。「宿泊」する旅行者のうち、5.6%が県外のみで宿泊すると回答し、94.4%が県内で宿泊、37.3%が四万十町で宿泊と回答している。また、「宿泊」の旅行者のうち、近畿からが 31.7%、関東からが 27.3%を占める（P47 参考 6～P48 参考 9）。

滞在時間は「半日以内」が 36.5%、「2～3 時間程度」が 36.0%など。主要な理由の中で「半日以内」が最も多い。「半日以内」と回答した旅行者の町内での平均消費額は 8,364 円と主要な理由の中で最も高くなった（P49 参考 10・11）。

理由4 キャンプ・グランピングで自然を感じる

49.5%で「高知県」が最も多く、「四国」「近畿」と続く。この 3 地域で 86.6%を占めた。全体平均と比べると「高知県」「近畿」などが多い。四万十川や自然の豊かさに言及する旅行者が多く、他地域のキャンプ場と比較して町内キャンプ場の質が高いと評するケースも多かった。町内での立ち寄り先に量販店や商店などがあり、食材等を購入したと思われるケースは 3 割弱となっている（P46 参考 3）。

訪問回数は「4 回以上」が約半数を占める。訪問回数が多くなるにつれ県内旅行者の割合は多くなり、「はじめて」で 18.9%、「4 回以上」は 69.1%となっている（P47 参考 4・5）。

旅行の日程は「宿泊」が 96.2%と大半を占める。「宿泊」する旅行者のうち、1.0%が県外のみで宿泊すると回答し、99.0%が県内で宿泊、98.5%が四万十町で宿泊と回答している（P47 参考 6～P48 参考 9）。

滞在時間は「1日以上」が93.8%、「半日以内」が5.2%など。主要な理由の中で「1日以上」が最も多い。「1日以上」と回答した旅行者の町内での平均消費額は10,492円と主要な理由の中で最も低くなった（P49 参考10・11）。

理由5 ドライブやツーリングを楽しむ

「高知県」と「四国」をあわせて87.8%と大半を占める。全体平均と比べると「四国」や「高知県」が多い。国道381号のロケーションや路面状況の良さ、渋滞が少なさがドライブコースに最適と感想や理由に挙げる旅行者が多かった。調査地点以外に町内の立ち寄り先がないと回答したケースが4割強となっている（P46 参考3）。

訪問回数は「4回以上」が72.8%と大半を占める。訪問回数が多くなるにつれ県内旅行者の割合が多くなり、「4回以上」では57.9%と半数を超えている（P47 参考4・5）。

旅行の日程は「日帰り」が84.4%と大半を占め、そのすべてが「高知県」と「四国」からの旅行者で占められている。「宿泊」する旅行者のうち、13.0%が県外のみで宿泊すると回答し、87.0%が県内で宿泊、13.0%が四万十町で宿泊と回答している（P47 参考6～P48 参考9）。

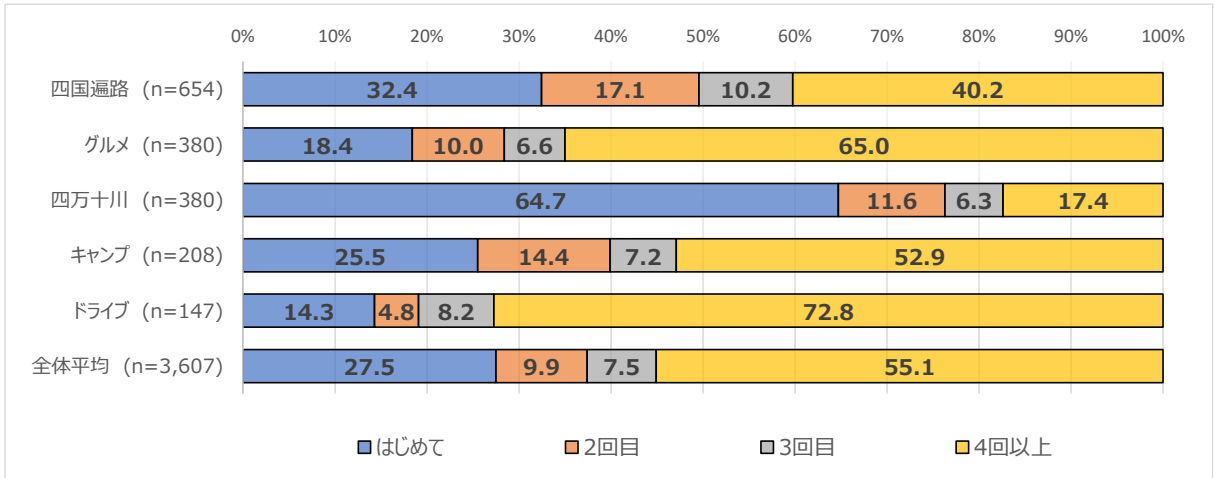
滞在時間は「2～3時間程度」が54.4%、「1時間以内」が28.6%など。主要な理由の中で「2～3時間程度」が最も多い。「2～3時間程度」と回答した旅行者の町内での平均消費額は2,556円、「1時間以内」は1,482円となっている（P49 参考10・11）。

参考3 理由×居住地（%）

	n	北海道 ・東北	関東	新潟 ・北陸	甲信 ・東海	近畿	中国	四国	高知県	九州 ・沖縄
四国遍路	665	2.0	10.4	0.6	3.8	17.6	9.5	29.0	23.9	3.3
グルメ	386	0.8	7.5	-	0.8	7.5	3.6	15.0	62.7	2.1
四万十川	381	3.1	22.8	0.3	4.7	27.0	10.0	15.5	10.2	6.3
キャンプ	210	-	2.4	0.5	1.9	17.6	5.7	19.5	49.5	2.9
ドライブ	147	-	2.7	0.7	1.4	4.1	1.4	38.8	49.0	2.0
全体平均	3,640	0.9	8.9	0.4	2.8	12.9	6.5	22.9	42.0	2.7

V 所感

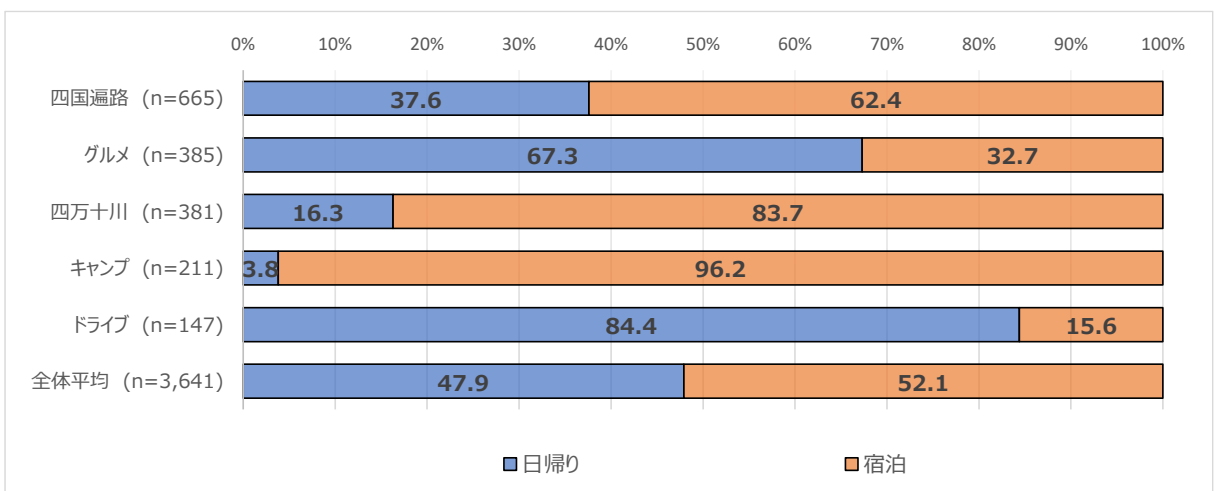
参考4 理由×訪問回数 (%)



参考5 理由×訪問回数×県内外 (%)

	n	はじめて		2回目		3回目		4回以上	
		県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
四国遍路	654	3.3	96.7	8.0	92.0	11.9	88.1	49.8	50.2
グルメ	380	20.0	80.0	31.6	68.4	60.0	40.0	78.9	21.1
四万十川	380	2.4	97.6	4.5	95.5	29.2	70.8	36.4	63.6
キャンプ	208	18.9	81.1	26.7	73.3	53.3	46.7	69.1	30.9
ドライブ	147	19.0	81.0	28.6	71.4	33.3	66.7	57.9	42.1
全体平均	3,607	7.3	92.7	16.8	83.2	34.3	65.7	64.5	35.5

参考6 理由×旅行日程 (%)



V 所感

参考7 理由×旅行日程×宿泊エリア (%)

	n	県外のみ	県内	町内
四国遍路	415	14.0	86.0	16.1
グルメ	126	6.3	93.7	30.2
四万十川	319	5.6	94.4	37.3
キャンプ	203	1.0	99.0	98.5
ドライブ	23	13.0	87.0	13.0
全体平均	1,896	8.9	91.1	29.1

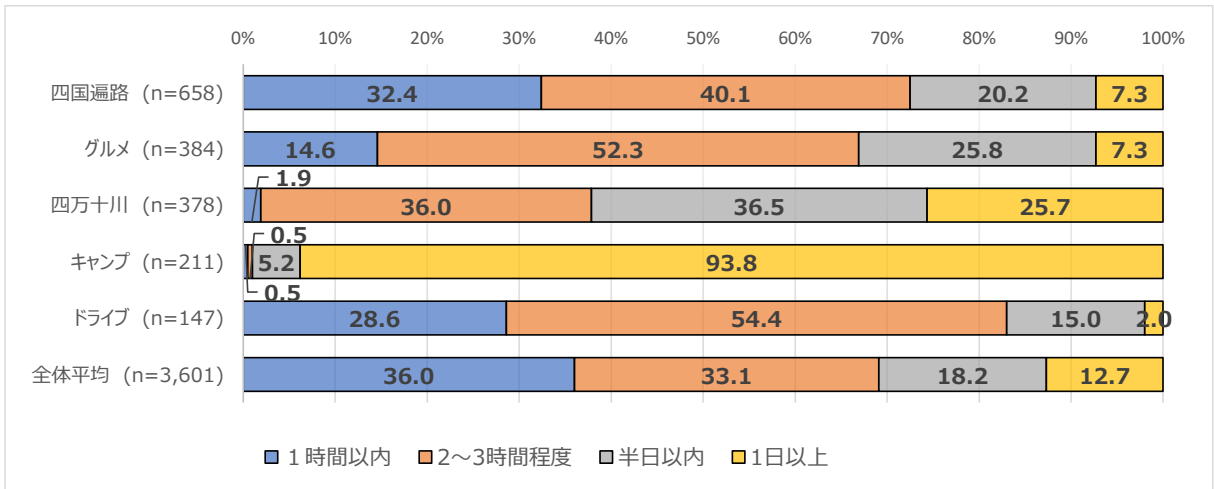
参考8 理由×旅行日程(日帰り)×出発地 (%)

	n	北海道 ・東北	関東	新潟 ・北陸	甲信 ・東海	近畿	中国	四国	高知県	九州 ・沖縄
四国遍路	250	-	-	-	-	1.2	4.4	40.8	53.6	-
グルメ	259	-	0.4	-	-	-	0.4	16.6	82.6	-
四万十川	62	-	-	-	-	1.6	6.5	53.2	38.7	-
キャンプ	8	-	-	-	-	-	-	25.0	75.0	-
ドライブ	124	-	-	-	-	-	-	42.7	57.3	-
全体平均	1,745	-	0.1	-	-	0.6	1.9	29.5	67.8	0.1

参考9 理由×旅行日程(宿泊)×出発地 (%)

	n	北海道 ・東北	関東	新潟 ・北陸	甲信 ・東海	近畿	中国	四国	高知県	九州 ・沖縄
四国遍路	415	3.1	16.6	1.0	6.0	27.2	12.5	21.9	6.0	5.3
グルメ	126	2.4	22.2	-	2.4	22.2	10.3	11.9	22.2	6.3
四万十川	319	3.8	27.3	0.3	5.6	31.7	10.7	8.2	4.7	7.5
キャンプ	203	-	2.5	0.5	2.0	18.2	5.9	19.2	48.3	3.0
ドライブ	23	-	17.4	4.3	8.7	26.1	8.7	17.4	4.3	13.0
全体平均	1,896	1.7	17.0	0.7	5.4	24.3	10.7	16.7	18.2	5.2

参考 10 理由×滞在時間 (%)



参考 11 理由×滞在時間×町内平均消費額 (円) [総額]

	1時間以内		2~3時間程度		半日以内		1日以上		理由全体	
	n	平均額	n	平均額	n	平均額	n	平均額	n	平均額
四国遍路	213	1,238	264	2,448	133	6,514	48	18,728	658	4,066
グルメ	56	2,649	201	3,160	99	6,166	28	24,558	384	5,421
四万十川	7	1,773	136	3,469	138	8,364	97	24,181	378	10,540
キャンプ	1	11,540	1	12,000	11	5,095	198	10,492	211	10,222
ドライブ	42	1,482	80	2,556	22	3,579	3	11,327	147	2,581
全体平均	1,296	1,743	1,192	3,131	657	7,220	456	17,408	3,601	5,185